magicolor® 2530 DL
リファレンスガイド

A00V-9567-02K
1800819-014C

登録商標および商標

KONICA MINOLTA および KONICA MINOLTA ロゴは、コニカミノルタホールディングス株式会社の登録商標および商標です。magicolor および PageScope は、コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社の登録商標および商標です。

本書に記載されているその他の製品名は各社の商標または登録商標です。

ソフトウェアの所有権について

本プリンタに添付のソフトウェアは著作権により保護されています。本ソフトウェアの著作権は、コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社に帰属しています。いかなる形式または方法においても、またいかなる媒体へもコニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社の書面による事前の承諾なく、添付のソフトウェアの一部または全部を複製・修正・ネットワーク上などへの掲示・譲渡もしくは複写することはできません。

著作権について

本書の著作権はコニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社に帰属します。書面によるコニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社の承諾なく、本書の一部または全部を複写もしくはいかなる媒体への転載、いかなる言語への翻訳をすることはできません。

本書について

本書は、改良のため予告なしに変更することがあります。本書の内容に関しては、誤りや記述漏れのないよう万全を期して作成しておりますが、本書中の不備についてお気づきのことがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社は、本書による特定の商用などの目的に対する利用についての保証はいたしておりません。

本書の記載事項からはずれて本機を操作・運用したことによる偶然の損害、特別・重大な損害などの影響について、コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社は保証・責任を負いかねますのでご了承ください。

ソフトウェア使用許諾契約書

本パッケージにはコニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社（以下、「KMBT」）より提供される、プリンタシステムの一部を構成するソフトウェア、特殊な暗号化フォーマットにデジタルコード化された機械可読アウトラインデータ（以下、「フォントプログラム」）、その他プリンティングソフトウェアと連動しコンピュータシステム上で動作するソフトウェア（以下、「ホストソフトウェア」）、そして関連する説明資料（以下、「ドキュメンテーション」）が含まれています。

本契約において「本ソフトウェア」とはプリンティングソフトウェア、フォントプログラム、ホストソフトウェアの総称で、それら全てのアップグレード版、修正版、追加版、複製物を含みます。

本ソフトウェアは以下の条件の下でお客様にご使用いただいております。

以下ご同意くださった場合に限り、本ソフトウェア及びドキュメンテーションを使用することのできる非独占的、譲渡不可のライセンスを KMBT により付与いたします。

1. お客様は、お客様の日常業務での使用目的に限り、本ソフトウェアおよび、それに伴うフォントプログラムを使用することができます。
2. 上記 1. に定義されているフォントプログラムのライセンスに加え、お客様は、フォントの重み、スタイル、文字・数字・シンボルのバージョンをプリンティングソフトウェアを使用するコンピュータにおいて再生表示することができます。
3. お客様はバックアップ用にホストソフトウェアをひとつ複製することができます。ただし、その複製物はいかなるコンピュータにおいてもインストールあるいは使用されないことを条件とします。ただし、プリンティングソフトウェアが実行されているプリンティングシステムと使用するときに限り、ホストソフトウェアを複数のコンピュータにインストールすることができます。

4. 本契約の元、お客様はライセンシーとしてのソフトウェア及びドキュメンテーションに対する権利及び所有権を第三者（以下、譲受人）に譲渡することができます。ただし、お客様が当該譲受人にソフトウェアやドキュメンテーションおよびそれらの複製物の全てを譲渡し、当該譲受人が本契約の諸条件について同意している場合に限ります。
5. お客様はソフトウェアやドキュメンテーションを変更、改作、翻訳したりすることはできません。
6. お客様は本ソフトウェアを改造、逆アセンブル、暗号解読、リバースエンジニアリング、逆コンパイルすることはできません。
7. 本ソフトウェア、ドキュメンテーション、及びそれらの複製物に対する権利および所有権その他の権利は全て KMBT 及びそのライセンサーに帰属します。
8. 商標は、商標の所有者名を明示し、容認された商標慣行に従って使用されるものとします。商標の使用は、本ソフトウェアによって生成された印刷出力の識別を目的とする場合に限られます。いかなる商標であっても、こうした使用によって当該の商標の所有権がお客様に付与されることはありません。
9. お客様は、ご自身が使用されない本ソフトウェアあるいはその複製物、または未使用の記憶媒体に収められた本ソフトウェアを貸与、リース、使用許諾、譲渡することはできません。ただし、上述の、全てのソフトウェア及びドキュメンテーションを永久的に譲渡する場合を除きます。
10. KMBT 及びそのライセンサーは、損害が生じる可能性について報告を受けていたとしても、本ソフトウェアの使用に付随または関連して生ずる間接的、懲罰的あるいは実害、利益損失、財産損失についていかなる場合においても、また第三者からのいかなるクレームに対しても一切の責任を負いません。KMBT 及びそのライセンサーは、本ソフトウェアの使用に関して、明示であるか黙示であるかを問わず、商品性または特定の用途への適合性、所有権、第３者の権利を侵害しないことへの保証を含むがこれに限定されず、すべての保証を否認します。ある国や司法機関、行政によっては付随的、間接的、あるいは実害の例外あるいは限定が認められず、お客様に上記の制限はあてはまらない場合もあります。
11. Notice to Government End Users（本規定に関して：本規定は米国政府機関のエンドユーザー以外の方には適用されません。）The Software is a “commercial item,” as that term is defined at 48 C.F.R.2.101, consisting of “commercial computer software” and “commercial computer software documentation,” as such terms are used in 48 C.F.R. 12.212. Consistent with 48 C.F.R. 12.212 and 48 C.F.R. 227.7202-1 through 227.7202-4, all U.S. Government End Users acquire the Software with only those rights set forth herein.
12. 本ソフトウェアをいかなる国においても輸出管理に関連した法規制に違反した形で輸出することはできません。

もくじ

1

Mac OS X での使い方

プリンタドライバの動作環境

プリンタドライバのインストールを行う前に、以下の動作環境を確認してください。

コンピュータ	以下の CPU を搭載した Apple Macintosh : ・PowerPC G3 以上（PowerPC G4 以上を推奨） ・Intel Core Duo 以降
コンピュータと プリンタの接続方法	USB 接続、 ネットワーク接続（10Base-T/100Base-TX）
オペレーティング システム	Mac OS X v10.2 以降（最新のパッチの適応を推奨）
メモリ	128 MB 以上
ハードディスク 空き容量	256 MB 以上（イメージ展開用）

プリンタドライバのインストール

プリンタドライバのインストールを行うには、コンピュータの管理者権限が必要です。

プリンタドライバのインストールをする前に、すべてのアプリケーションを終了させてください。

Ghostscript のインストール

Mac OS X 10.2 をお使いの場合、プリンタドライバをインストールする前に、Ghostscript をインストールしておく必要があります。

1 Ghostscript をダウンロードします。Ghostscript の最新バージョンは、http://sourceforge.net/project/showfiles.php?group_id=18073#files からダウンロードできます。

ここでは、「espgs-7.05.5-0.ppc.dmg」ファイルでのインストール方法について説明します。

2 「espgs-7.05.5-0.ppc.dmg」（ディスクイメージファイル）をダブルクリックします。

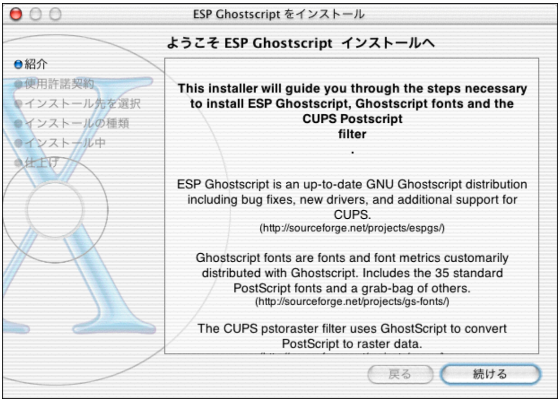
デスクトップにディスクイメージ（「Install ESP Ghostscript 7.05.5」）が表示されます。

3 ディスクイメージ内のパッケージファイル「ESP Ghostscript.mpkg」をダブルクリックします。

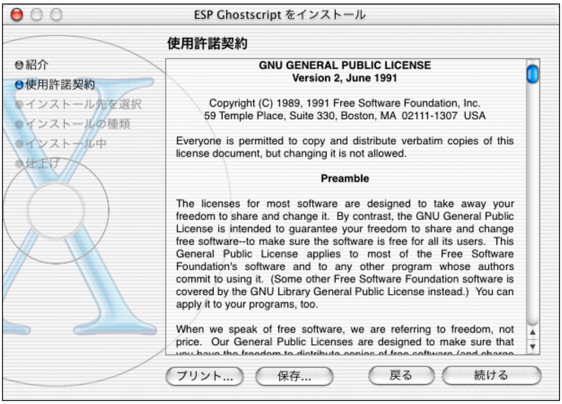
4 認証画面で、管理者の名前とパスワードを入力し、［OK］をクリックします。



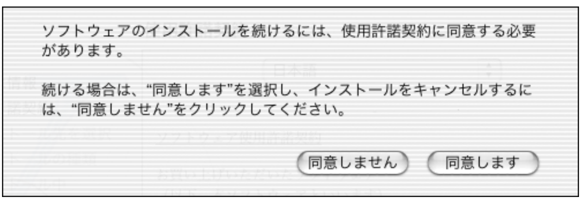
5 ［続ける］をクリックします。



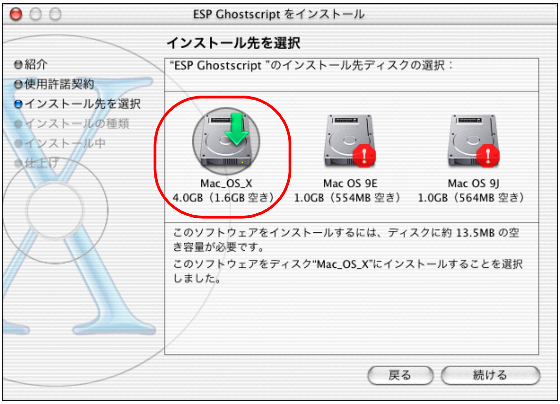
6 使用許諾契約画面で、内容を確認し、［続ける］をクリックします。



7 確認画面で、［同意します］をクリックします。



8 インストール先を選択画面で、インストールを行うディスクを選択し、［続ける］をクリックします。



9 簡易インストール画面で［インストール］をクリックします。



インストールが始まります。

10 インストールが完了したら［閉じる］をクリックします。



これで、Ghostscript のインストールが完了しました。

magicolor 2530 DL プリンタドライバのインストール

下記は、Mac OS X v10.4 を使用した場合の手順です。お使いの OS のバージョンによっては下記の手順と操作が異なる場合があります。実際の画面の指示にしたがって操作してください。

1 magicolor 2530 DL Utilities & Documentation CD-ROM を CD-ROM/DVD ドライブに入れます。

2 デスクトップに表示される CD アイコンをダブルクリックし、「drivers」→「mac OSX」→「magicolor2530DL-x.x.x-ppc-i386.dmg」（ディスクイメージファイル）をダブルクリックします。

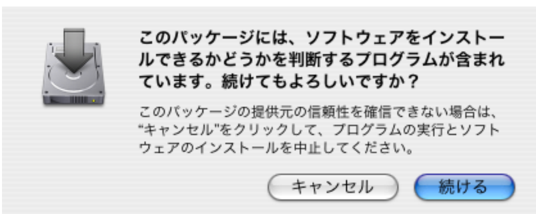
デスクトップにディスクイメージ（「magicolor 2530 DL」）が表示されます。

3 ディスクイメージ内のパッケージファイル「magicolor2530DL」をダブルクリックします。



プリンタドライバのインストーラが起動します。

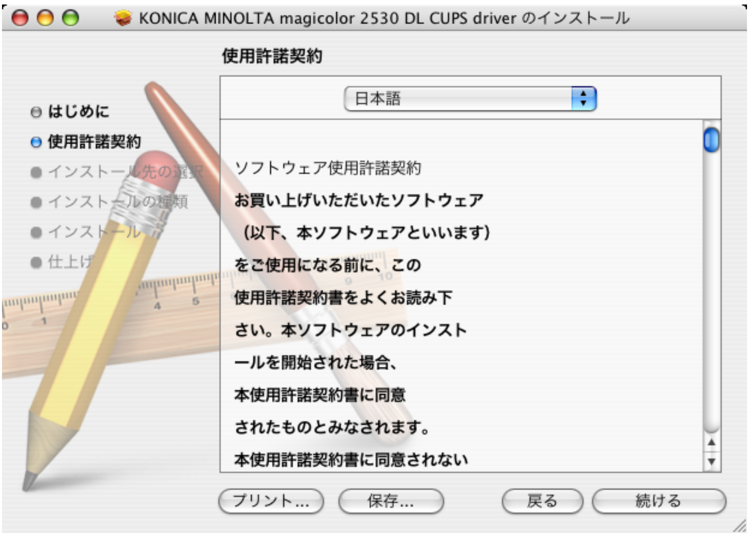
4 ［続ける］をクリックします。



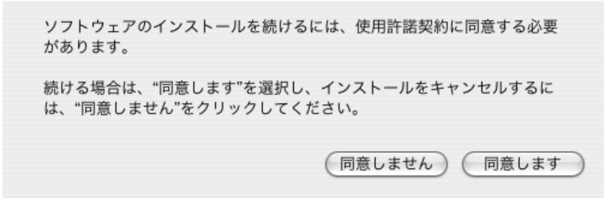
5 ［続ける］をクリックします。



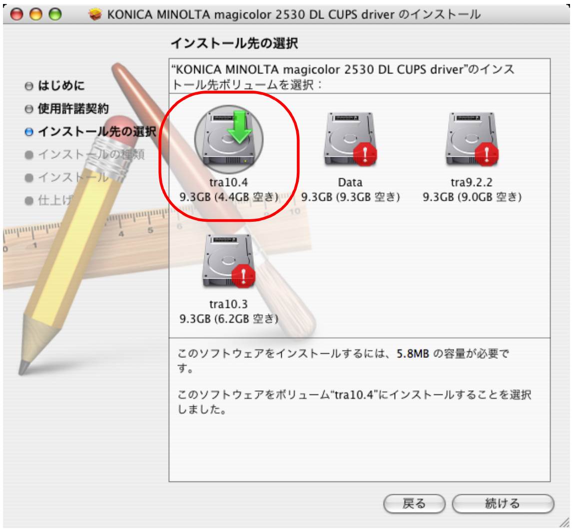
6 使用許諾契約画面で、内容を確認し、［続ける］をクリックします。



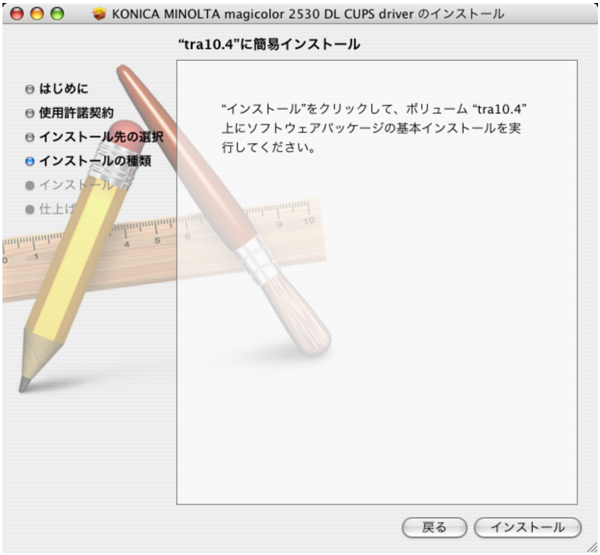
7 確認画面で、［同意します］をクリックします。



8 インストール先を指定する画面で、インストールを行うディスクを選択し、［続ける］をクリックします。



9 簡易インストール画面で［インストール］をクリックします。

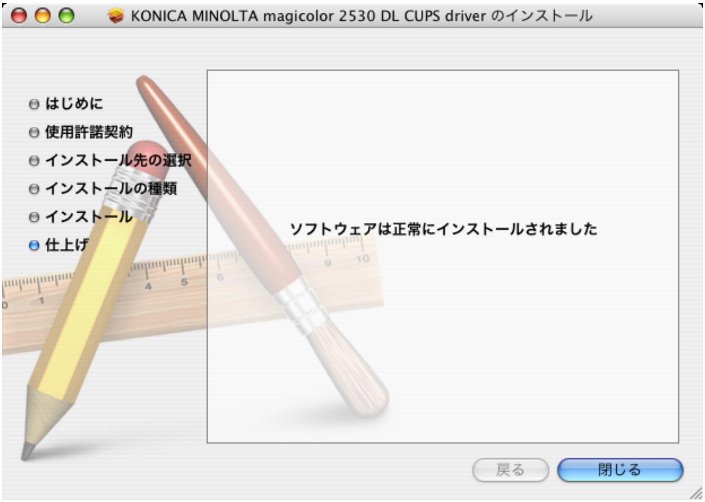


インストールが始まります。

10 認証画面で、管理者の名前とパスワードを入力し、［OK］をクリックします。



11 インストールが完了したら［閉じる］をクリックします。



これで、magicolor 2530 DL プリンタドライバのインストールが完了しました。

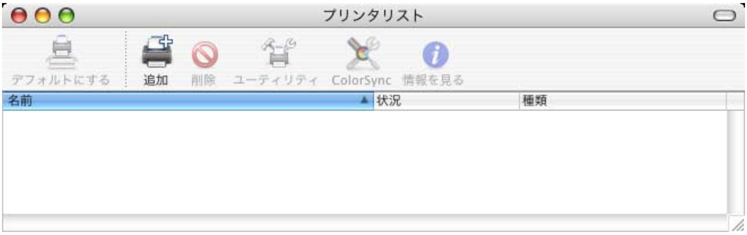
プリンタ設定ユーティリティの設定

USB 接続の場合

1 USB ケーブルで、プリンタとコンピュータを接続します。

2 ハードディスクから「アプリケーション」→「ユーティリティ」にある「プリンタ設定ユーティリティ」を開きます。

3 プリンタリスト画面で、[追加] をクリックします。



プリンタブラウザ画面に、自動検出されたプリンタが表示されます。



4 プリンタブラウザ画面の「プリンタ名」リストから「mc2530DL」を選択します。



「mc2530DL」が表示されないときは、プリンタの電源がオンになっていることと、USB ケーブルの接続を確認し、コンピュータを再起動してください。

5「使用するドライバ」ポップアップリストで「KONICA MINOLTA magicolor 2530 DL」が選択されていることを確認します。

6 ［追加］をクリックします。

お使いの環境に合わせてオプショントレイ、両面ユニットを選択し、［続ける］をクリックします。



プリンタリストに新しいプリンタが表示されます。



ネットワーク接続の場合

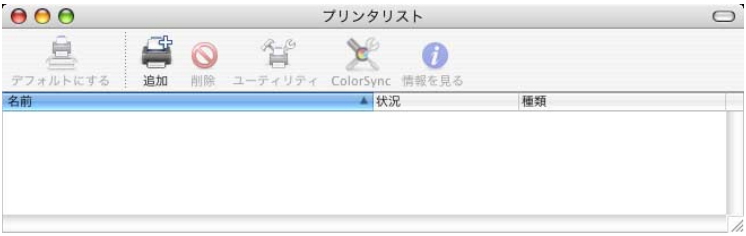
ネットワーク接続の設定方法には、Bonjour 設定と IP プリント設定（ポート 9100 設定、LPD 設定）があります。

Bonjour 設定

1 プリンタを Ethernet ネットワークに接続します。

2 ハードディスクから「アプリケーション」→「ユーティリティ」にある「プリンタ設定ユーティリティ」を開きます。

3 プリンタリスト画面で、［追加］をクリックします。



プリンタブラウザ画面に、自動検出されたプリンタが表示されます。



4 プリンタブラウザの「プリンタ名」リストから、「KONICA MINOTA magicolor 2530 DL」を選択します。

5 「KONICA MINOLTA magicolor 2530 DL」が、「使用するドライバ」ポップアップリストで選択されていることを確認します。

6 ［追加］をクリックします。

7 お使いの環境に合わせてオプショントレイ、両面ユニットを選択し、［続ける］をクリックします。



プリンタリスト画面に、新しいプリンタが表示されます。

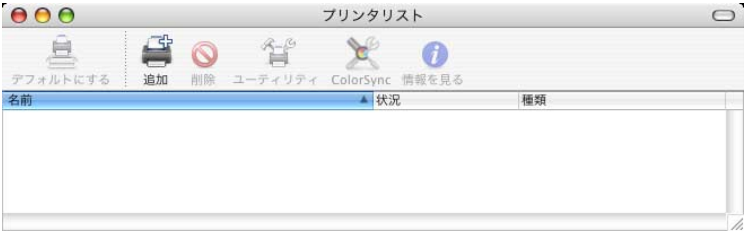


IP プリント設定（ポート 9100 設定 /LPD 設定）

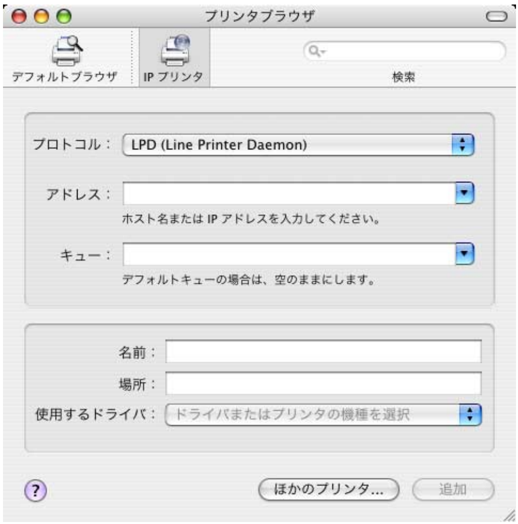
1 プリンタを Ethernet ネットワークに接続します。

2 ハードディスクから「アプリケーション」→「ユーティリティ」にある「プリンタ設定ユーティリティ」を開きます。

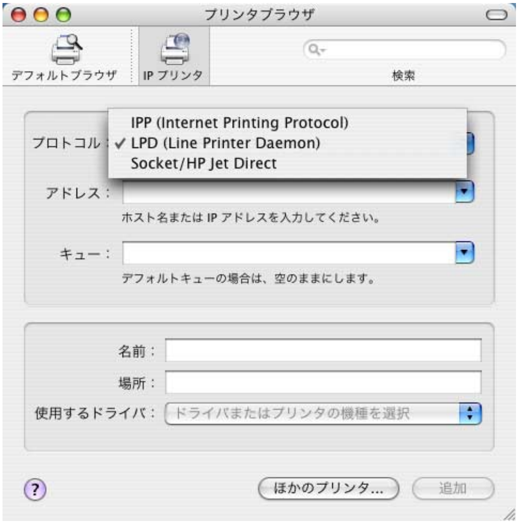
3 プリンタリスト画面で［追加］をクリックします。



4 ［IP プリント］をクリックします。



5 「プロトコル」ポップアップメニューから、プロトコルを選択します。



LPD 設定の場合、「LPD（Line Printer Daemon）」を選択します。

ポート 9100 設定の場合、「Socket/HP Jet Direct」を選択します。

6「アドレス」ボックスにプリンタの IP アドレスを入力します。



LPD 設定の場合、「キュー」テキストボックスに「lp」と入力します。

7 必要に応じて、「名前」ボックスにプリンタの名前を入力します。

8 必要に応じて、「場所」ボックスにプリンタの設置場所を入力します。

9「使用するドライバ」ポップアップリストで「KONICA MINOLTA」が選択されていることを確認します。

10「機種」リストで「KONICA MINOLTA magicolor 2530 DL」が選択されていることを確認します。

11 お使いの環境に合わせて、オプショントレイ、両面ユニットを選択し、［続ける］をクリックします。



12 ［追加］をクリックします。

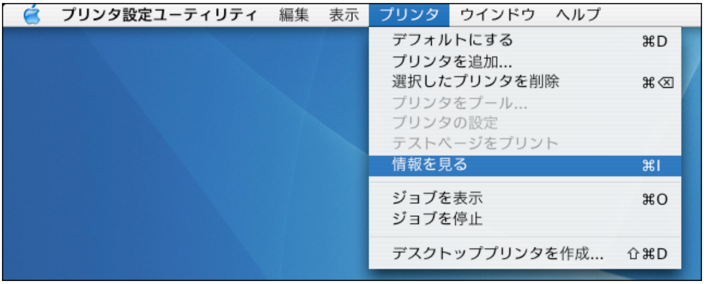
プリンタリストに新しいプリンタが表示されます。



オプションの設定

1 ハードディスクから「アプリケーション」→「ユーティリティ」にある「プリンタ設定ユーティリティ」を開きます。

2 プリンタリスト画面で本機を選択し、「プリンタ」メニューから「情報を見る」を選択します。



3 ポップアップメニューから「インストール可能なオプション」を選択します。



4 お使いの環境に合わせてポップアップメニューからオプショントレイ、画面ユニットを選択し、［変更を適用］をクリックします。



5 プリンタ情報画面を閉じます。

プリンタドライバのアンインストール

1 magicolor 2530 DL Utilities & Documentation CD-ROM を CD-ROM/DVD ドライブに入れます。

2 デスクトップに表示される CD アイコンをダブルクリックし、「drivers」→「mac OSX」→「magicolor2530DL-x.x.x-ppc-i386.dmg」（ディスクイメージファイル）をダブルクリックします。

デスクトップにディスクイメージ（「KONICA MINOLTA magicolor 2530 DL」）が表示されます。

3 ディスクイメージ内の「magicolor 2530 DL アンインストーラー」ファイルをダブルクリックします。



以下のメッセージが表示され、プリンタドライバのアンインストーラーが起動します。



4 ［削除］をクリックします。

5 認証画面で管理者の名前とパスワードを入力し、[OK] をクリックします。



6 アンインストールが完了したら［閉じる］をクリックします。



これで、magicolor 2530 DL プリンタドライバのアンインストールが完了しました。

ページ設定画面の設定

アプリケーションソフトウェアで「ファイル」メニューから「用紙設定 ...」または「ページ設定 ...」を選択したときに表示されます。

1 「ファイル」メニューから「用紙設定 ...」または「ページ設定 ...」を選択します。

ページ設定画面が表示されます。

2 「対象プリンタ」ポップアップメニューから本機を選択します。



ページ設定画面の「設定」ポップアップメニューで表示される各メニューでは、以下のような設定を行うことができます。

設定	設定内容
ページ属性	用紙サイズ、印刷方向、拡大縮小の設定を行います。
デフォルトとして保存	変更した設定を初期値として保存します。

ページ属性メニュー

ページ属性画面では、用紙サイズ、印刷方向、拡大縮小の設定を行うことができます。



■ 用紙サイズ

用紙サイズをポップアップメニューから選択します。

■ 方向

印刷方向を選択します。

■ 拡大縮小

拡大縮小して印刷する場合は、拡大縮小の比率を入力します（25 ～ 400%）。

どの用紙サイズの場合も、用紙の端から内 4 mm までの範囲は印刷できません。

カスタム・ページ・サイズメニュー

ページ属性画面（前ページ）の「用紙サイズ」ポップアップメニューから「カスタムサイズを管理」を選択すると、カスタム・ページ・サイズ画面が表示されます。

カスタム・ページ・サイズ画面では、カスタム用紙サイズの設定を行うことができます。



■ ＋

新しくカスタム用紙サイズを作成するときにクリックします。

■ 複製

すでにあるカスタム用紙サイズを複製して新しくカスタム用紙サイズを作成するときにクリックします。

■ －

選択しているカスタム用紙サイズを削除するときにクリックします。

■ ページサイズ

縦と横のサイズを入力して、カスタム用紙サイズを設定します。

本プリンタで設定できる数値は、以下のとおりです。

普通紙、レターヘッドの場合：

長さ：　19.8 cm ～ 35.6 cm　　幅：　9.2 cm ～ 21.6 cm

ラベル紙、はがき、封筒、厚紙、OHP フィルムの場合：

長さ：　14.8cm ～ 29.7cm　　幅：　9.2 cm ～ 21.6 cm

■ プリンタの余白

ページの上下左右の余白（マージン）の値を設定します。

プリント画面の設定

ここでは、アプリケーションソフトウェアで「ファイル」メニューから「プリント ...」または「印刷 ...」を選択したときに表示されるプリント画面について説明します。

1 「ファイル」メニューから「プリント ...」または「印刷 ...」を選択します。

プリント画面が表示されます。

2 「プリンタ」ポップアップメニューから本機を選択します。

プリント画面のポップアップメニューでは、以下のような設定を行うことができます。

プリント設定のメニュー



メニュー	設定内容
印刷部数と印刷ページ	印刷するページや部数を設定します。
レイアウト	印刷時のページレイアウトや、両面印刷の設定をします。
スケジューラ	ジョブを印刷するタイミングや優先順位を設定します。
用紙処理	印刷するページの順番や、印刷するページを設定します。
ColorSync	ColorSync の設定をします。
表紙	表紙の設定を行います。
給紙	給紙方法を設定します。

メニュー	設定内容
プリンタの機能	原稿サイズの用紙がトレイに無いときに、近いサイズの用紙を自動的に検出するかどうかの設定と、用紙の裏面に印刷する時の設定を行います。
一覧	現在の印刷設定を確認することができます。

同時に設定できない機能などを指定しても、警告メッセージは表示されません。

共通のボタン

■ ?（ヘルプボタン）

プリント画面のヘルプを表示します。

■ PDF

PDF メニューを表示したいときに、このボタンをクリックします。ページ出力を PDF ファイルとして保存したり、PDF をファクス送信したりできます。

■ プレビュー

印刷を行う前に印刷イメージを確認したいときに、このボタンをクリックします。

■ キャンセル

変更した設定を無効（キャンセル）にして、画面を閉じます。

■ プリント

変更した設定を有効にして、印刷を行います。

印刷部数と印刷ページメニュー

印刷部数と印刷ページ画面では、印刷するページや部数の設定を行います。



■ 部数

印刷部数を設定します。「丁合い」をチェックすると、丁合い機能が働き、文書全体が 1 部ずつまとまって印刷されます。

例えば部数を「5」にして「丁合い」をチェックすると、文書の最初のページから最後のページまでが 5 回印刷されます。

■ ページ

すべて：	全ページを印刷します。
開始、終了：	印刷するページを指定します。

レイアウトメニュー

レイアウト画面では、印刷時のページレイアウトや、両面印刷に関する設定を行います。



■ ページ数／枚

1 枚の用紙に印刷するページ数を選択します。例えば「2」を選択すると、1 枚の用紙に 2 ページ分が印刷されます。

■ レイアウト方向

1 枚の用紙に複数ページを印刷する場合に、ページをどのような方向、順番で印刷するかをクリックして選択します。

■ 境界線

1 枚の用紙に複数ページ印刷する際、各ページの周りに境界線を印刷する場合は、ポップアップメニューから境界線の種類を選択します。

■ 両面

オプションの両面プリントユニットが装着されている場合、両面印刷に関する設定を行います。

切：	両面印刷を行いません。
長辺とじ：	長辺とじで両面印刷を行います。
短辺とじ：	短辺とじで両面印刷を行います。

両面印刷を行うときは、「オプションの設定」（p.29）で「両面ユニット」を選択しておいてください。
「両面ユニット」を選択していなくても「長辺とじ」または「短辺とじ」の項目をチェックできますが、その場合はプリントジョブがキャンセルされます。

スケジューラメニュー

スケジューラ画面では、ジョブを印刷するタイミングと優先順位の設定を行います。



■ 書類をプリント

今すぐプリント : すぐに印刷を開始します。

後でプリント : 印刷を開始する時刻を指定します。

保留 : プリントジョブを保留します。

■ 優先順位

保留しているジョブを印刷する時の優先順位を設定します。

用紙処理メニュー

用紙処理画面では、印刷するページの順番や、印刷するページの設定を行います。



■ ページの順序

自動：文書のページ順序で印刷するときに選択します。

通常：通常のページ順序で印刷するときに選択します。

逆送り：印刷するページの順番を逆にして印刷するときに選択します。

■ プリント

すべてのページ：全てのページを印刷します。

奇数ページ：奇数ページのみ印刷します。

偶数ページ：偶数ページのみ印刷します。

■ 出力用紙サイズ

使用する出力用紙サイズ：ソフトウェアが作成した書類のサイズを使用するときに選択します。

用紙サイズに合わせる：書類の用紙サイズを、プリンタで使用されている用紙サイズに合わせるときに選択します。

プリンタで使用されている用紙サイズを指定します。

ColorSync メニュー



■ カラー変換

コンピュータでカラーマッチングを行うか、プリンタでカラーマッチングを行うかを選択します。

■ Quartz フィルタ

Quartz フィルタを選択します。

表紙メニュー



■ 表紙をプリント

書類の前か、書類の後に表紙を印刷できます。

■ 表紙のタイプ

表紙の種類を選択します。

■ 課金情報

表紙に印刷される課金情報を設定します。

給紙メニュー

給紙画面では、給紙方法の設定を行います。



■ 全体

すべてのページで使用する給紙トレイを選択します。

■ 先頭ページのみ

最初のページと残りのページで別の給紙トレイを使用する場合に選択し、最初のページで使用する給紙トレイを選択します。

■ 残りのページ

最初のページと残りのページで別の給紙トレイを使用する場合に、最初のページ以外で使用する給紙トレイを選択します。

オプションの給紙トレイを装着している場合は、「オプションの設定」（p.29）で「トレイ 2」を選択しておいてください。オプションの設定画面で「トレイ 2」が選択されていない場合は、給紙画面の「トレイ 2」の項目はグレー表示になり選択できません。

プリンタの機能メニュー

プリンタの機能画面では、「基本機能」「カラーマッチングオプション」「ウォーターマーク選択」「ウォーターマークの向き」「ウォーターマーク設定」の設定を行います。



基本機能



■ 解像度

印刷時の解像度を選択します。

■ ラインアート

チェックをつけると、さらに精密な画像の印刷ができます。

■ 用紙の種類

用紙の種類を選択します。

■ カラーモード

カラー印刷（カラーマッチング オン／カラーマッチング オフ）かグレイスケール印刷かを選択します。

■ トランスミット　ワンス

チェックをつけると、複数部印刷する場合に、一部のみ先に印刷します。二部目以降のデータをプリンタ側で処理するため、短時間で印刷することができます。

この機能は、Mac OS X v10.4 をお使いの場合のみ利用できます。Mac OS X v10.3 をお使いの場合、チェックボックスは表示されますが、チェックをつけてもこの機能を利用できません。

カラーマッチングオプション



■ カラーマッチング

カラーマッチングの設定を選択します。

なめらかな色調：　写真画像に適したカラーマッチングを行います。

測色的に一致：　オリジナル画像の色合いに近い色合いを再現します。ただしモニター上での色が鮮やかでプリンタでは表現できないような色の場合、その色に最も近いプリンタで再現できる色に全て置き換えられますので、その部分の色の違いは表現できません。

あざやかな色彩：　ビジネスグラフィックスに適したカラーマッチングを行います。

イメージオプション



■ 180 度画像回転

画像を 180 度回転させて印刷するときにチェックします。

■ 画像をシフトする。: 画像を X 方向または Y 方向にずらして印刷するときにチェックします。

X: 画像を X 方向にずらす幅を選択します。

Y: 画像を Y 方向にずらす幅を選択します。

ウォーターマーク選択



■ ウォーターマーク

ウォーターマークを使用するか、使用しないかを選択します。

ウォーターマークの向き



■ ウォーターマークの向き

ウォーターマークの文字の向きを選択します。

■ ユーザー設定

この項目をチェックすると、ウォーターマークの角度を選択できます。

■ 角度

ウォーターマークの角度を選択できます。

ウォーターマーク設定



■ ウォーターマークテキスト

ウォーターマークの文字列を選択します。

■ ウォーターマークフォント

ウォーターマーク文字列のフォントを選択します。

■ ウォーターマークサイズ

ウォーターマーク文字列のフォントサイズを選択します。

■ ウォーターマーク色

ウォーターマークの文字色を選択します。

■ ウォーターマーク輝度

ウォーターマークの濃度を選択します。

一覧メニュー



一覧画面では、現在のプリント設定を確認することができます。

追加機能の使い方

Mac OS X 10.3 以降では、以下の追加機能が利用できます。

■ 小冊子印刷

書類を小冊子の形式で印刷します。左または右に綴じしろを設定します。

■ 出力サイズに合わせた印刷

書類の用紙サイズを、任意の用紙サイズに合わせて印刷します。

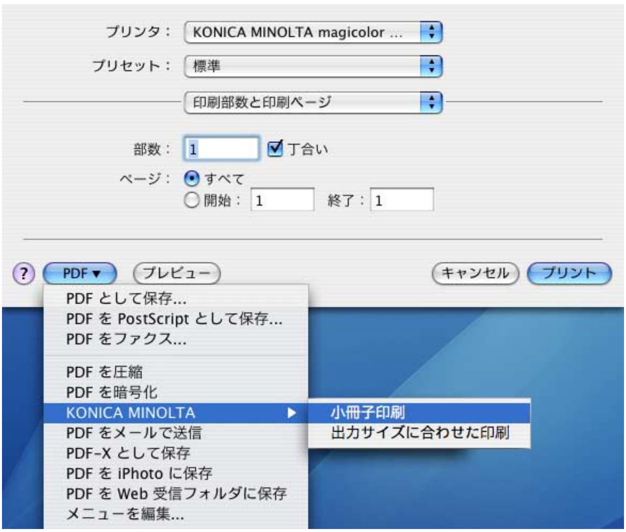
出力サイズに合わせた印刷機能を利用して印刷した場合、画像は用紙の中央に配置されて印刷されます。

ここでは、追加機能の使い方を説明します。

1 「ファイル」メニューから「印刷」を選択します。

プリント画面が表示されます。

2 「PDF」ポップアップメニューから、「KONICA MINOLTA」を選択し、利用したい機能を選択します。

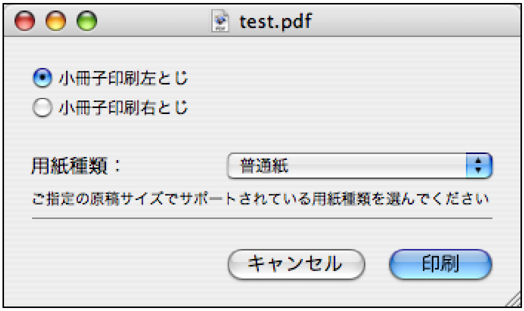


選択した追加機能の画面が表示されます。

3 必要な設定を行い、「プリント」をクリックします。

書類がプリントされます。

小冊子印刷



■ 小冊子印刷左とじ

書類の左側にとじしろを設定します。

■ 小冊子印刷右とじ

書類の右側にとじしろを設定します。

■ 用紙種類

印刷したい用紙の種類を選択します。

用紙の種類は、使用する用紙サイズで利用できるものを選択してください。

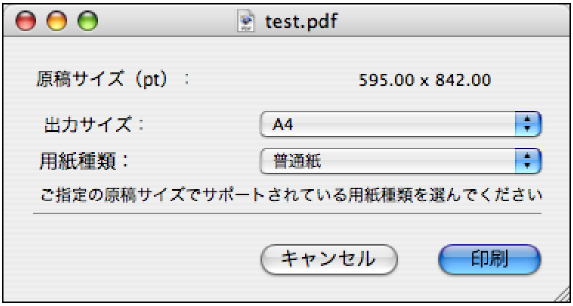
■ 印刷

書類が、綴じ代を設定されて印刷されます。

■ キャンセル

印刷を中止します。

出力サイズに合わせた印刷



■ 原稿サイズ

書類の元のサイズが表示されます。

■ 出力サイズ

印刷したい用紙サイズを選択します。

■ 用紙種類

印刷したい用紙の種類を選択します。

用紙の種類は、使用する用紙サイズで利用できるものを選択してください。

■ 印刷

書類が、選択した用紙サイズに合わせて自動的に縮小または拡大されて印刷されます。

■ キャンセル

印刷を中止します。

トラブルシューティング

症状	対応・処置
プリセットで保存した機能が反映されない。	プリンタの機能によっては、プリセットでは保存されません。
プリンタがハングアップする。	OS の不具合により、用紙サイズと用紙種類の組合せが禁止できません。正しくない組合せで印刷したとき、プリンタがハングアップします。用紙サイズと用紙種類は、正しい組合せで印刷してください。
Bonjour でプリンタが検出できない。	PageScope Web Connection の管理者モードで、［ネットワーク］タブ →［Bonjour 設定］メニュー →［Bonjour Discovery 機能］をチェックしてください。
プリンタドライバのバージョンを確認したい。	プリンタドライバのバージョンを確認するには、［ライブラリ］→［Receipts］フォルダの magicolor2530DL.pkg をクリックし、ファイルメニューの「情報を見る」を選択します。
他社製のプリンタから切り替えたとき、画面の表示がおかしい。	一旦プリント画面を閉じ、開き直してください。
カスタム用紙サイズが、設定した値と違う。	単位変換をする時の四捨五入誤差に関する OS の不具合により、カスタム用紙サイズで設定した値が、微妙に変わってしまうことがあります。（例：14.70 cm → 14.69 cm）
2-up 印刷時に用紙の中央に印刷されない。	OS の不具合により、以下のサイズで 2-up 印刷を行ったときは、用紙の中央に印刷されません。リーガル、レタープラス、フールスキャップ、ガバメントリーガル、ステートメント、Folio
N-up 印刷を複数部行ったとき、「丁合い」を指定していると、連続して印刷される。	N-up 印刷を複数部行うときは、「丁合い」を指定しないでください。
Acrobat Reader からの印刷時、「丁合い」が正しく機能しなかったり、印刷途中でジョブがキャンセルされたりする。	Acrobat Reader で印刷に不具合が出る場合は、OS に付属の「プレビュー」で印刷してください。

2 Crown プリントモニタ + の使い方

Crown プリントモニタ + のインストール後に Crown ポートを追加する

Crown プリントモニタ + のインストールが終了した後でも、以下の手順で新しい Crown ポートを追加することができます。

以下の説明では、Crown プリントモニタ + がすでにコンピュータにインストールされているものとします。

Windows XP/2000/NT4.0 の場合

1 「スタート」—「プリンタと FAX」を選択します。

Windows 2000 と Windows NT4.0 の場合は、「スタート」—「設定」—「プリンタ」を選択します。

「スタート」メニューに「プリンタと FAX」が表示されていない場合は、「スタート」メニューから「コントロールパネル」を開き、「プリンタとその他のハードウェア」を選び、さらに「プリンタと FAX」を選びます。

2 プリンタのアイコンを右クリックし、「プロパティ」を選択します。

プリンタのプロパティ画面が表示されます。

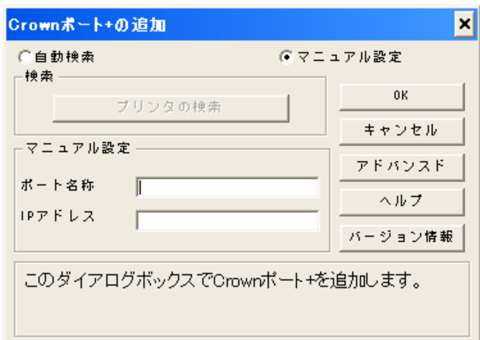
3 「ポート」タブを選択します。

4 「ポートの追加」ボタンをクリックします。

「プリンタポート」画面が表示されます。

5 「利用可能なポートの種類」リストから「Crown Port+」を選択し、「新しいポート」ボタンをクリックします。

「Crown ポート + の追加」画面が表示されます。



Windows NT4.0 では、「利用可能なプリンタポート」リストから「Crown Port+」を選択します。

6 「IP アドレス」テキストボックスに、プリンタの IP アドレスを入力します。

> このアドレスは、一意的なホスト名、またはプリンタのドット表記識別子（IP アドレス）を入力してください。

> 本プリンタでは、プリンタの検索機能はサポートしません。

7 「ポート名称」テキストボックスに、ポートの論理名を入力します。

> ポートの論理名は、ポートの記述識別子です。各ポート名は一意的でなければなりません。

> ポート名は、最大 128 文字まで入力できます。

> 「IP アドレス」テキストボックスに何も入力しなかった場合、「ポート名称」テキストボックスに入力した文字列が「IP アドレス」テキストボックスにもそのまま入力されます。必要に応じて、それぞれの値を変更してください。

8 「OK」ボタンをクリックします。

> 「アドバンスド」ボタンをクリックすると、「CrownPort の詳細設定」画面が表示され、Crown ポートの詳細な設定が行えます。詳しくは、「Crown ポートの詳細設定」（p.61）をごらんください。

9 「プリンタポート」画面で「閉じる」ボタンをクリックします。

10 プリンタのプロパティ画面で「閉じる」ボタンをクリックします。

> Windows NT4.0 の場合は、「OK」ボタンをクリックします。

Windows Me/98SE の場合

1 「スタート」—「設定」—「プリンタ」を選択します。

2 プリンタのアイコンを右クリックし、「プロパティ」を選択します。

プリンタのプロパティ画面が表示されます。

3 「詳細」タブを選択します。

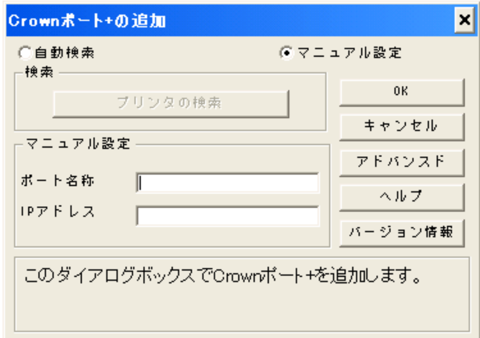
4 「ポートの追加」ボタンをクリックします。

「ポートの追加」画面が表示されます。

5 「その他」を選択し、「追加するポートの種類」リストから「Crown Port+」を選択します。

6 「OK」ボタンをクリックします。

「Crown ポート + の追加」画面が表示されます。



7 「IP アドレス」テキストボックスに、プリンタの IP アドレスを入力します。

このアドレスは、一意的なホスト名、またはプリンタのドット表記識別子（IP アドレス）を入力してください。

本プリンタでは、プリンタの検索機能はサポートしません。

8 「ポート名称」テキストボックスに、ポートの論理名を入力します。

ポートの論理名は、ポートの記述識別子です。各ポート名は一意的でなければなりません。

ポート名は、最大 128 文字まで入力できます。

「IP アドレス」テキストボックスに何も入力しなかった場合、「ポート名称」テキストボックスに入力した文字列が「IP アドレス」テキストボックスにもそのまま入力されます。必要に応じて、それぞれの値を変更してください。

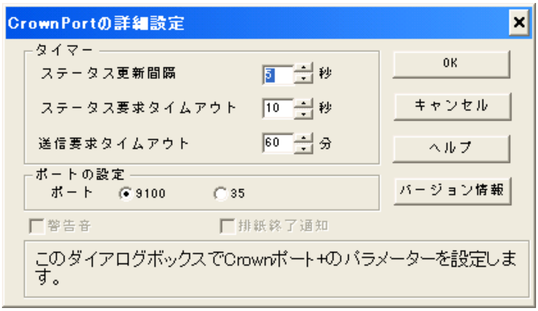
9 「OK」ボタンをクリックします。

「アドバンスド」ボタンをクリックすると、「CrownPort の詳細設定」画面が表示され、Crown ポートの詳細な設定が行えます。詳しくは、「Crown ポートの詳細設定」（p.61）をごらんください。

10 プリンタのプロパティ画面で「OK」ボタンをクリックします。

Crown ポートの詳細設定

「CrownPort の詳細設定」画面で、Crown ポートの詳細な設定を行います。



項目	初期設定	機能
ステータス更新間隔	5 秒	このポートに接続されたプリンタのステータス情報で、Crown プリントモニタ + がプリントマネージャを更新する間隔を設定します。
ステータス要求タイムアウト	10 秒	Crown プリントモニタ + がプリントマネージャにプリンタから応答がないことを通知するまでの、プリンタからの応答の待機時間を設定します。
送信要求タイムアウト	60 分	Crown プリントモニタ + が Microsoft プリントスプーラに制御を返すまで、プリントジョブが送信されるのを待機する時間を設定します。 タイマーで設定した時間が経過したときに、ジョブが Windows 2000/NT4 サーバ経由で送信済みの場合は、プリントジョブは自動的に終了し、システムから削除されます。 タイマーで設定した時間が経過したときに、ジョブがワークステーション経由で送信済みの場合は、Windows XP/2000/NT4 の「Print Spooler」ダイアログが現れ、応答の再試行を行うかキャンセルするかの確認メッセージが表示されます。応答を行うかどうかに関係なく、ジョブは終了し、システムから削除されます。

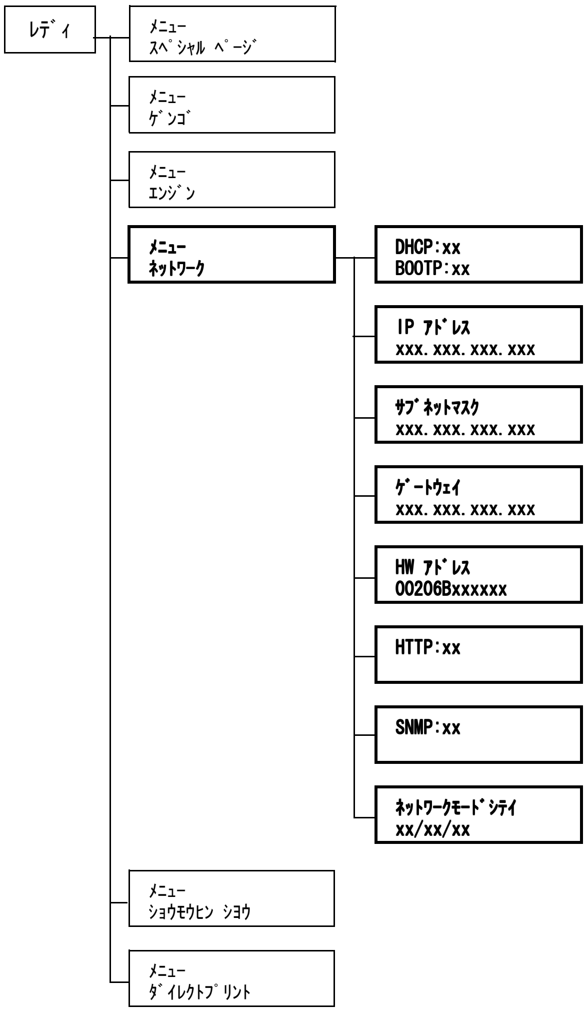
項目	初期設定	機能
ポートの設定	9100	9100 を選択してください。 本プリンタでは、ポート 35 はサポートしません。

3

ネットワーク設定メニューについて

ネットワークメニュー

設定メニューの構成



ネットワークメニューの表示

プリンタの操作パネルで以下のキー操作を行い、プリンタのネットワークメニューの設定項目を表示します。このメニューでは、設定可能なネットワークの項目をすべて表示できます。

押すキー	ディスプレイ（このように表示されるまで）
	ﾚﾃﾞｨ
メニュー 選択 ↵	ﾒﾆｭｰ ｽﾍﾟｼｬﾙﾍﾟｰｼﾞ
▷	ﾒﾆｭｰ ﾈｯﾄﾜｰｸ
メニュー 選択 ↵	

ネットワークメニューの設定項目

プリンタがネットワーク接続されている場合は、以下の項目を設定する必要があります。各設定項目の詳細については、ネットワーク管理者に相談してください。

手動で IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイを設定する場合は、はじめに DHCP セットと BOOTP セットの設定をオフにしてください。

DHCP/BOOTP

目的	ネットワーク内に DHCP サーバまたは BOOTP サーバがある場合に、DHCP サーバまたは BOOTP サーバから自動的に IP アドレスを取得、また他のネットワーク情報をロードするかどうかを設定します。
設定値	DHCP ｾｯﾄ：ｵﾝ BOOTP ｾｯﾄ：ｵﾌ DHCP ｾｯﾄ：ｵﾌ BOOTP ｾｯﾄ：ｵﾝ DHCP ｾｯﾄ：ｵﾌ BOOTP ｾｯﾄ：ｵﾌ
初期値	DHCP ｾｯﾄ：ｵﾝ、BOOTP ｾｯﾄ：ｵﾌ

IP アドレス

目的	本プリンタのネットワーク上の IP アドレスを設定します。
範囲	各 3 桁の数値：0 ～ 255 △、▽ キーを押して各桁の数値を増減させます。 ◁、▷ キーを押して 3 桁の数値 4 つの間を移動させます。
初期値	192.168.1.2
備考	各 3 桁中の上位桁の 0 は表示されません。例えば、“001”は“1”と表示されます。

サブネットマスク

目的	ネットワークのサブネットマスク値を設定します。サブネットマスクを使用して、プリンタの利用可能な範囲を制限することができます（例えば、部署ごとに範囲を設定できます）。
範囲	各 3 桁の数値：0 ～ 255 △、▽ キーを押して各桁の数値を増減させます。 ◁、▷ キーを押して 3 桁の数値 4 つの間を移動させます。
初期値	255.255.255.0
備考	各 3 桁中の上位桁の 0 は表示されません。例えば、“000”は“0”と表示されます。

ゲートウェイ

目的	ネットワーク上にルータ／ゲートウェイがあり、サブネットを越えた先のネットワーク上のユーザからもプリンタを利用できるようにする場合に、ルータ／ゲートウェイのアドレスを設定します。
範囲	各 3 桁の数値：0 ～ 255 △、▽ キーを押して各桁の数値を増減させます。 ◁、▷ キーを押して 3 桁の数値 4 つの間を移動させます。
初期値	192.168.1.1
備考	各 3 桁中の上位桁の 0 は表示されません。例えば、“001”は“1”と表示されます。

HW アドレス

目的	本プリンタのイーサネットハードウェアアドレスを表示します。 HTTP をオフに設定している場合は、ネットワーク印刷ができません。
設定値	設定不可
初期値	プリンタごとに異なります。

HTTP

目的	プリンタ内部の Web ページを有効にするか無効にするかを設定します。（第 4 章 “Windows 環境でのネットワーク印刷 ” を参照してください。）
設定値	HTTP ｾｯﾄ：ｵﾌ、HTTP ｾｯﾄ：ｵﾝ
初期値	HTTP ｾｯﾄ：ｵﾝ
備考	これらの設定を有効にするには、設定後にプリンタの電源を再起動してください。

SNMP

目的	SNMP（Simple Network Management Protocol）を有効にするか無効にするかを設定します。SNMP は、小規模なネットワークから大規模なネットワークまでの管理に適した、拡張性の高い分散管理システムです。
設定値	SNMP ｾｯﾄ：ｵﾌ、SNMP ｾｯﾄ：ｵﾝ
初期値	SNMP ｾｯﾄ：ｵﾝ
備考	これらの設定を有効にするには、設定後にプリンタの電源を再起動してください。

ネットワークモードシテイ

目的	ごく一部のハブにおいて、ネットワーク速度や構成を固定する設定で使用した場合、プリンタがハブと通信できない事があります。この場合ハブの設定に合わせ、ﾈｯﾄﾜｰｸﾓｰﾄﾞｼﾃｲメニューを適切な設定に変更することで通信ができるようになります。
設定値	ｵｰﾄ／ｵｰﾄ／ｵﾝ、ｵｰﾄ／ﾌﾙ／ｵﾝ、ｵｰﾄ／ﾊｰﾌ／ｵﾝ、100M/ｵｰﾄ／ｵﾝ、100M/ﾌﾙ／ｵﾝ、100M/ﾌﾙ／ｵﾌ、100M/ﾊｰﾌ／ｵﾝ、100M/ﾊｰﾌ／ｵﾌ、10M/ｵｰﾄ／ｵﾝ、10M/ﾌﾙ／ｵﾝ、10M/ﾌﾙ／ｵﾌ、10M/ﾊｰﾌ／ｵﾝ、10M/ﾊｰﾌ／ｵﾌ
初期値	ｵｰﾄ／ｵｰﾄ／ｵﾝ

Windows 環境での ネットワーク印刷

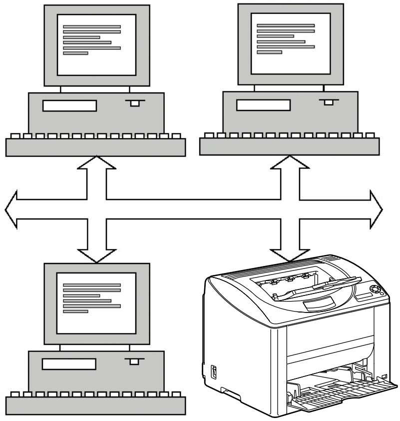
4

ネットワーク接続

概念図

プリンタを TCP/IP ネットワークに接続するには、内部ネットワークアドレスをプリンタに設定しておく必要があります。

多くの場合、他で使用されていない IP アドレスのみを入力します。ただし、ネットワーク環境によっては、サブネットマスク／ゲートウェイ（ルータ）アドレスも入力する必要があります。



接続方法

イーサネット接続の場合

標準イーサネットインターフェースは RJ45 コネクタで、伝送速度が 10 ～ 100 メガビット／秒（Mbit/s）です。

プリンタをイーサネットネットワークに接続するときは、プリンタの IP（Internet Protocol）アドレスの設定方法によって、操作手順が異なります。プリンタの工場出荷時には、IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイが設定されています。

- IP アドレス：TCP/IP ネットワーク上で各デバイスを識別する固有の値
- サブネットマスク：IP アドレスが属するサブネットを判断するために使用されるフィルタ
- ゲートウェイ：サブネットを越えて通信する場合に最初に経由する、ネットワーク上のノード（機器）

ネットワーク上にある各コンピュータとプリンタの IP アドレスは固有のアドレスでなければならないため、通常プリンタの初期設定のアドレスを変更して、そのネットワークや周りのネットワーク上にある他の機器の IP アドレスとコンフリクト（競合）しないようにする必要があります。2 種類の方法のいずれかでその変更を行うことができます。それぞれの方法について、以下に詳しく説明します。

- DHCP を使用する場合
- アドレスを手動設定する場合

DHCP を使用する場合

お使いのネットワークで DHCP（Dynamic Host Configuration Protocol）を使用している場合は、プリンタの電源をオンにすると、DHCP サーバによってプリンタの IP アドレスが自動的に割り当てられます。（DHCP の説明については、「ネットワーク印刷」（p.75）を参照してください。）

プリンタの IP アドレスが自動的に設定されない場合は、プリンタの設定で DHCP が使用可能になっているかを確認してください（ｽﾍﾟｼｬﾙ ﾍﾟｰｼﾞ - ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾄｳｹｲﾃﾞｰﾀ ﾍﾟｰｼﾞ）。DHCP が使用可能になっていない場合は、「ﾈｯﾄﾜｰｸ - DHCP/BOOTP」メニューで DHCP の設定を「ｵﾝ」にしてください。

1 プリンタをネットワークに接続します。

   イーサネットケーブルのコネクタ（RJ45）を、プリンタのインターフェースパネルのイーサネットポートに差し込んで、プリンタをネットワークに接続します。

2 コンピュータとプリンタの電源をオンにします。

3 プリンタのメッセージ画面に「ﾚﾃﾞｨ」と表示されたら、プリンタドライバをインストールします。

アドレスを手動設定する場合

以下の方法で、プリンタの IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイを手動で設定変更することができます。（詳しくは、第 3 章 “ ネットワーク設定メニューについて ” を参照してください。）

手動で IP を設定する場合は、「ﾈｯﾄﾜｰｸ - DHCP/BOOTP」で DHCP の設定を「ｵﾌ」にしてください。
また、IP アドレスを変更した場合は、あらたにポートを追加するか、プリンタドライバを再インストールしてください。

ご注意

プリンタの IP アドレスを変更する場合は、必ずネットワーク管理者に連絡してください。

1 コンピュータとプリンタの電源をオンにします。

2 プリンタのメッセージ画面に「ﾚﾃﾞｨ」と表示されたら、IP アドレスの設定を行います。

押すキー	ディスプレイ（このように表示されるまで）
	ﾚﾃﾞｨ
ﾒﾆｭｰ 選択 ↵	ﾒﾆｭｰ ｽﾍﾟｼｬﾙ ﾍﾟｰｼﾞ
▷	ﾒﾆｭｰ ﾈｯﾄﾜｰｸ
ﾒﾆｭｰ 選択 ↵	DHCP: ｵﾌ BOOTP: ｵﾌ
▷	IP ｱﾄﾞﾚｽ 192.168.1.2
ﾒﾆｭｰ 選択 ↵	IP ｱﾄﾞﾚｽ 1̲92.168.1.2
◁、▷ キーを押して 3 桁の数値 4 つの間を移動させます。 （各 3 桁中の上位桁の 0 は表示されません。例えば、“001” は “1” と表示されます。） △ 、▽ キーを押して各桁の数値を増減させます。	
ﾒﾆｭｰ 選択 ↵	IP ｱﾄﾞﾚｽ xxx.xxx.xxx.xxx

3 サブネットマスクとゲートウェイを設定しない場合は、手順 5 にすすんでください。

サブネットマスクを設定せずにゲートウェイを設定する場合は、手順 4 にすすんでください。

サブネットマスクを設定する場合は、以下の操作を行います。

<table>
<tr><th>押すキー</th><th>ディスプレイ（このように表示されるまで）</th></tr>
<tr><td>▷</td><td>ｻﾌﾞﾈｯﾄﾏｽｸ
255.255.255.0</td></tr>
<tr><td>ﾒﾆｭｰ
選択
↵</td><td>ｻﾌﾞﾈｯﾄﾏｽｸ
255.255.255.0</td></tr>
<tr><td colspan="2">◁、▷ キーを押して 3 桁の数値 4 つの間を移動させます。
(各 3 桁中の上位桁の 0 は表示されません。例えば、“001” は “1” と表示されます。)
△ 、▽ キーを押して各桁の数値を増減させます。</td></tr>
<tr><td>ﾒﾆｭｰ
選択
↵</td><td>ｻﾌﾞﾈｯﾄﾏｽｸ
XXX.XXX.XXX.XXX</td></tr>
</table>

4 ゲートウェイを設定しない場合は、手順 5 にすすんでください。

ゲートウェイを設定する場合は、以下の操作を行います。

<table>
<tr><th>押すキー</th><th>ディスプレイ（このように表示されるまで）</th></tr>
<tr><td>▷</td><td>ｹﾞｰﾄｳｪｲ
192.168.1.1</td></tr>
<tr><td>ﾒﾆｭｰ
選択
↵</td><td>ｹﾞｰﾄｳｪｲ
192.168.1.1</td></tr>
<tr><td colspan="2">◁、▷ キーを押して 3 桁の数値 4 つの間を移動させます。
(各 3 桁中の上位桁の 0 は表示されません。例えば、“001” は “1” と表示されます。)
△ 、▽ キーを押して各桁の数値を増減させます。</td></tr>
<tr><td>ﾒﾆｭｰ
選択
↵</td><td>ｹﾞｰﾄｳｪｲ
xxx.xxx.xxx.xxx</td></tr>
</table>

5 設定変更を保存し、プリンタを印刷可能な状態に戻します。

押すキー	ディスプレイ（このように表示されるまで）
△	△ キーを 2 回押して、以下の表示に戻します。 ﾚﾃﾞｨ

6 トウケイデータページ（Configuration Page）を印刷し、IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイが正しく設定されているかを確認します。

押すキー	**ディスプレイ（このように表示されるまで）**
	ﾚﾃﾞｨ
ﾒﾆｭｰ 選択 ↵	ﾒﾆｭｰ ｽﾍﾟｼｬﾙ ﾍﾟｰｼﾞ
ﾒﾆｭｰ 選択 ↵	ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾄｳｹｲﾃﾞｰﾀ ﾍﾟｰｼﾞ
ﾒﾆｭｰ 選択 ↵	

7 プリンタのメッセージ画面に「ﾚﾃﾞｨ」と表示されたら、プリンタドライバをインストールします。

ネットワーク印刷

ここでは、ネットワーク印刷に関する用語を説明します。

- Bonjour
- BOOTP
- DHCP
- HTTP
- IPP
- LPD/LPR
- Port 9100
- SLP
- SMB
- SNMP
- TCP/IP

本章では、これらのネットワーク印刷に関する用語と、IPP 印刷の方法について説明します。

Bonjour

Bonjour は、ネットワーク上に接続しているデバイスを自動的に検出し、設定を行う、Macintosh のネットワーク技術です。以前は Rendezvous と呼ばれていましたが、Mac OS X v10.4 から Bonjour と名称変更されました。

BOOTP

BOOTP（Bootstrap Protocol）は、ディスクレスクライアントが、自己の IP アドレス、ネットワーク上の BOOTP サーバの IP アドレス、
起動するためにメモリにロードするファイルを取得できるようにするインターネットプロトコルです。BOOTP により、クライアントは、ハードディスクドライブやフロッピーディスクドライブがなくても起動できるようになります。

DHCP

DHCP（Dynamic Host Configuration Protocol）は、動的 IP アドレスをネットワーク上のデバイスに割り当てるプロトコルです。動的 IP アドレスを使用するため、デバイスはネットワークに接続するたびに異なる IP アドレスを取得することもあります。システムによっては、デバイスがネットワークに接続され続けていても IP アドレスが途中で変わることもあります。また、DHCP は固定 IP アドレスと動的 IP アドレスの両方が存在する環境にも対応しています。動的アドレスを使用すると、ソフトウェアが IP アドレスの情報を把握するため、ネットワーク管理者が IP アドレスの管理を行うよりも、ネットワーク管理が簡単になります。例えば、固有の IP アドレスを手動で

割り当てる手間をかけずに、新しいデバイスをネットワークに追加することができます。

HTTP

HTTP（HyperText Transfer Protocol）は、ワールドワイドウェブ（WWW）で使用されている基礎となるプロトコルです。HTTP では、メッセージの書式、送信方法や、各種コマンドに対する Web サーバとブラウザの動作が規定されています。例えば、ブラウザで URL を入力すると、実際には、要求した Web ページの取得と送信を指示する HTTP コマンドがその Web サーバに送られます。

IPP

IPP（Internet Printing Protocol）は、インターネット経由での印刷を行うプロトコルです。IPP により、ユーザは、プリンタの機能の確認、プリンタへのプリントジョブの送信、プリンタやプリントジョブの状況確認、送信済みのプリントジョブのキャンセルが可能です。

IPP の使用方法についての詳細は、「IPP（Internet Printing Protocol）印刷－Windows Server 2003/XP/2000」（p.78）を参照してください。

LPD/LPR

LPD/LPR（Line Printer Daemon/Line Printer Request）は、TCP/IP 上で動作する、プラットフォームに依存しない印刷プロトコルです。もともと BSD UNIX 用に開発されましたが、一般のコンピュータでも使用されるようになり、今では標準的な印刷プロトコルとなっています。

Port 9100

ネットワーク経由で印刷をする場合、TCP/IP の port 番号 9100 を利用して raw データを送信することができます。

SLP

従来は、ネットワーク上のサービスの場所を確認するためには、利用したいサービスを提供しているコンピュータのホスト名やネットワークアドレスをユーザが入力する必要がありました。そのために多くの管理上の問題が発生しました。

ところが、SLP を使用して、いくつかのネットワークサービスを自動化することにより、プリンタなどのネットワークリソースを簡単に確認、利用できるようになりました。

SLP のユーザはネットワークのホスト名を把握しておく必要がなくなり、代わりに、利用したいサービスの内容のみを知っておくだけでよくなりました。さらに、SLP は利用したいサービスの URL を返すこともできます。

ユニキャスト、マルチキャスト、ブロードキャスト

SLP はユニキャストとマルチキャストに対応したプロトコルです。つまり、メッセージは一度に 1 エージェントに送信されるか（ユニキャスト）、受信可能な全エージェントに同時に送信されます（マルチキャスト）。ただし、マルチキャストはブロードキャストとは異なります。理論上は、ブロードキャストメッセージはネットワーク上のすべてのノード（機器）に届きます。マルチキャストメッセージはマルチキャストグループに入っているノード（機器）にしか届かないという点で、ブロードキャストとは異なります。

ネットワーク上のルータはほとんどブロードキャストデータを通過させません。つまり、サブネット上から発信されたブロードキャストはルーティングされないか、またはそのルータに接続された他のどのサブネットにも転送されません（ルータ側から見ると、1 つのサブネットは、ルータのポートに接続されたすべてのコンピュータになります）。

これに対し、マルチキャストはルータによって転送されます。あるグループから発信されたマルチキャストのデータは、そのグループ用のマルチキャストデータを受信可能なコンピュータが 1 台以上あるサブネットすべてに、ルータから転送されます。

SMB

SMB（Server Message Block）は Windows 環境でファイルやプリンタなど、ネットワーク上のリソースを共有するためのプロトコルです。

Linux や UNIX などで、Samba というサーバーソフトウェアを利用すると、SMB を使ったサービスを提供することができます。

SNMP

SNMP（Simple Network Management Protocol）は、複雑なネットワークを管理するプロトコルの集合です。SNMP は、ネットワークのいろいろな場所にメッセージを送信して動作します。SNMP 対応のデバイス（エージェントと呼ばれます）は、そのデバイスに関するデータを MIB（Management Information Bases）に記録し、そのデータを SNMP リクエスタに返します。

TCP/IP

ほとんどのネットワークでは、TCP（Transmission Control Protocol）を、下位レベルのプロトコルである IP（Internet Protocol）と組み合わせて使用します。TCP は 2 つのホストシステムの仮想接続を行い、システム間のデータの配信を保証します。そのとき IP はそれら 2 つのホストシステム間で送信されるデータの形式とアドレス指定方法を規定します。

IPP（Internet Printing Protocol）印刷ー Windows Server 2003/XP/2000

IPP ポートの追加

Windows Server 2003/XP/2000 で IPP ポートを追加する方法は 2 つあります。“setup.exe” を使用する方法と、プリンタの追加ウィザードを使用する方法です。

方法 1 :“setup.exe” を使用する場合

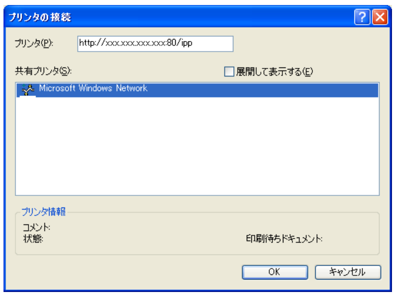
Utilities and Documentation CD-ROM の ¥drivers¥W2k-xp¥main¥japanese フォルダの setup.exe をダブルクリックします。（特に示していない場合、Windows XP の画面を使用しています。）

1 4 番目に表示される画面で「ネットワークプリンタ」を選択し、［OK］ボタンをクリックします。



2 次に表示される画面で、「プリンタ」テキストボックスに以下のいずれかの形式でプリンタのネットワークパス名を入力し、［OK］をクリックします。

- http://IP アドレス /ipp
- http://IP アドレス :80/ipp
- http://IP アドレス :631/ipp



無効となるパス名を入力した場合は、以下のエラーメッセージが表示されます（Windows OS によってメッセージが異なります）。［OK］ボタンを押して前の画面に戻り、有効なパス名を入力してください。

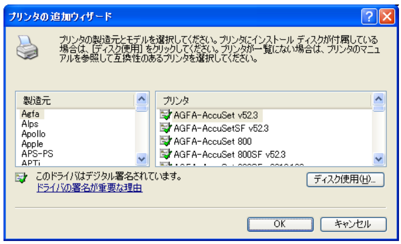
- Windows Server 2003/XP :「プリンタへ接続できませんでした。入力されたプリンタ名が正しくないか、または指定されたプリンタがサーバーに接続されていません。詳細な情報を参照するには、［ヘルプ］をクリックしてください。」というメッセージが表示されます。［OK］をクリックして前の画面に戻り、有効なパス名を入力しなおしてください。

■ Windows 2000：「プリンタへ接続できませんでした。入力されたプリンタ名が正しくないか、または指定されたプリンタがサーバーに接続されていません。詳細な情報については［ヘルプ］をクリックしてください。」というメッセージが表示されます。［OK］をクリックして前の画面に戻り、有効なパス名を入力しなおしてください。

3 Windows Server 2003/XP の場合：手順 4 にすすんでください。

Windows 2000 の場合：手順 2 で有効なパス名を入力すると、「KONICA MINOLTA magicolor 2530 DL プリンタが接続されているサーバーに正しいプリンタドライバがインストールされていません。ローカルコンピュータにドライバをインストールする場合は［OK］をクリックしてください。」というメッセージが表示されます。これはプリンタドライバがまだインストールされていないためです。［OK］をクリックします。

4 ［ディスク使用］をクリックし、CD-ROM 内のプリンタドライバファイルがあるフォルダ（例：drivers¥W2k-xp¥main¥japanese）を指定し、［OK］をクリックします。



5 プリンタドライバのインストールを完了します。

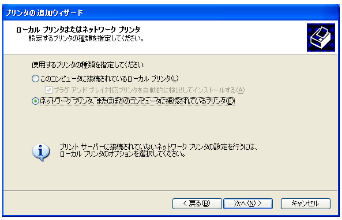
方法 2：プリンタの追加ウィザードを使用する場合

■ Windows Server 2003/XP の場合：［スタート］ボタンをクリックし、「プリンタと FAX」を選択します。次に「プリンタのインストール」をクリックします。

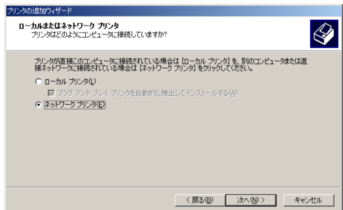
■ Windows 2000 の場合：［スタート］ボタンをクリックし、「設定」から「プリンタ」を選択します。次に「プリンタの追加」をクリックします。

1 2 番目に表示される画面で「ネットワークプリンタ、またはほかのコンピュータに接続されているプリンタ」（Windows Server 2003/XP の場合）、または「ネットワーク プリンタ」（Windows 2000 の場合）を選択し、［次へ］をクリックします。

Windows Server 2003/XP



Windows 2000



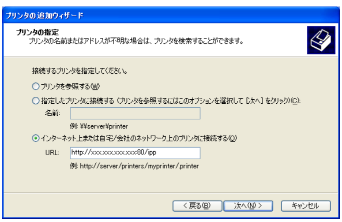
2 次に表示される画面で、「URL」に以下のいずれかの形式でプリンタのネットワークパス名を入力し、［次へ］をクリックします。

■ http://IP アドレス /ipp

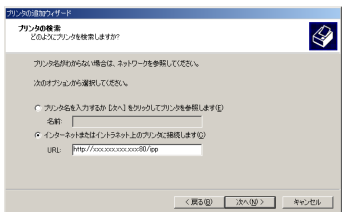
■ http://IP アドレス :80/ipp

■ http://IP アドレス :631/ipp

Windows Server 2003/XP



Windows 2000



無効となるパス名を入力した場合は、以下のエラーメッセージが表示されます（Windows OS によってメッセージが異なります）。［OK］ボタンを押して前の画面に戻り、有効なパス名を入力してください。

■ Windows Server 2003/XP：「プリンタへ接続できませんでした。入力されたプリンタ名が正しくないか、または指定されたプリンタがサーバーに接続されていません。詳細な情報を参照するには、［ヘルプ］をクリックしてください。」というメッセージが表示されます。

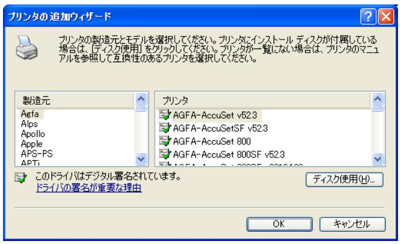
［OK］をクリックして前の画面に戻り、有効なパス名を入力しなおしてください。

■ Windows 2000 :「プリンタへ接続できませんでした。入力されたプリンタ名が正しくないか、または指定されたプリンタがサーバーに接続されていません。詳細な情報については［ヘルプ］をクリックしてください。」というメッセージが表示されます。［OK］をクリックして前の画面に戻り、有効なパス名を入力しなおしてください。

3 Windows Server 2003/XP の場合：手順 4 にすすんでください。

Windows 2000 の場合：手順 2 で有効なパス名を入力すると、「KONICA MINOLTA magicolor 2530 DL プリンタが接続されているサーバーに正しいプリンタドライバがインストールされていません。ローカルコンピュータにドライバをインストールする場合は［OK］をクリックしてください。」というメッセージが表示されます。これはプリンタドライバがまだインストールされていないためです。［OK］をクリックします。

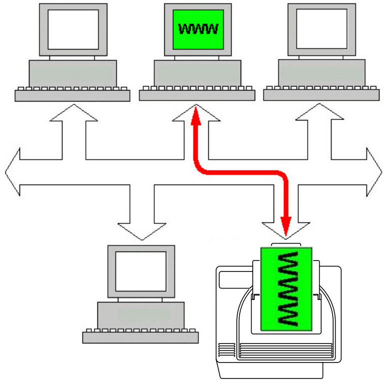
4 ［ディスク使用］をクリックし、CD-ROM 内のプリンタドライバファイルがあるフォルダ（例：drivers¥W2k-xp¥main¥japanese）を指定し、［OK］をクリックします。



5 プリンタドライバのインストールを完了します。

5 PageScope Web Connection の使い方

PageScope Web Connection について



PageScope Web Connection は、プリンタに内蔵されている HTTP（Hyper-Text Transfer Protocol）ベースの Web ページで、Web ブラウザを使用してアクセスすることができます。

PageScope Web Connection を使用すると、プリンタのステータス（状況）や、プリンタで頻繁に使用する設定内容をすぐに確認することができます。どなたでも Web ブラウザを使用してネットワーク上のプリンタにアクセスすることができます。また、パスワードを正しく入力すれば、そのコンピュータ上でプリンタの設定を変更することができます。

管理者からパスワードを知らされていないユーザは、設定内容を確認できますが、設定内容を変更できません。

表示言語

PageScope Weg Connection 上で表示される言語は、プリンタの操作パネルで設定できます。表示言語の設定の詳細については、magicolor 2530DL ユーザーズガイドをごらんください。

動作環境

PageScope Web Connection を使用するには、以下の環境が必要です。

- Windows Server 2003/XP/2000/Me/98SE/NT4.0、Mac OS X
- Microsoft Internet Explorer バージョン 5.0 以降
  Netscape Navigator バージョン 7.0 以降
  Safari バージョン 1.0 以降

  インターネットへ接続する必要はありません。
- お使いのコンピュータに TCP/IP 接続ソフトウェアがインストールされていること（PageScope Web Connection で使用されます）
- お使いのコンピュータとプリンタの両方がネットワークに接続されていること

  ローカル接続（USB 接続）の場合は、PageScope Web Connection にアクセスできません。コンピュータとプリンタが USB ケーブルで接続されている場合は、ステータスディスプレイを使用してください。

プリンタ内蔵 Web ページの設定

プリンタ内蔵 Web ページをネットワーク上で動作させるためには、以下の 2 つの設定が必要です。

- プリンタの名前とアドレスを設定します。
- Web ブラウザ上で「プロキシなし」の設定を行います。

プリンタ名の設定

プリンタの内蔵 Web ページには、以下の 2 種類の方法でアクセスできます。

ネットワークが WINS をサポートしている場合は、WINS 経由でプリンタ名を指定することもできます。

- プリンタに割り当てられた名前を使用する

  プリンタ名はコンピュータ内の IP ホストテーブル（ファイル名は “hosts”）で設定されており、通常システム管理者によって割り当てられます（例：magicolor 2530 DL）。IP アドレスよりもプリンタ名を使用する方が扱いやすい場合もあります。

  コンピュータ内のホストテーブルファイルの場所

  - Windows Server 2003/XP　¥windows¥system32¥drivers¥etc¥hosts
  - Windows Me/98SE　¥windows¥hosts
  - Windows 2000/NT4.0　¥winnt¥system32¥drivers¥etc¥hosts

- プリンタの IP アドレスを使用する

  プリンタの IP アドレスは固有の番号であるため、特にネットワーク上で多くのプリンタが動作している場合は、入力する値として識別しやすい場合があります。プリンタの IP アドレスは、トウケイデータページ（Configuration Page）に記載されています。

  プリンタの設定メニュー内のトウケイデータページ（Configuration Page）の場所

  - 「ｽﾍﾟｼｬﾙ ﾍﾟｰｼﾞ - ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾄｳｹｲﾃﾞｰﾀ ﾍﾟｰｼﾞ」メニュー

Web ブラウザの設定

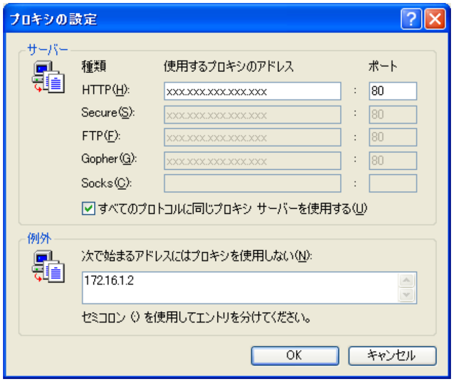
プリンタはイントラネット上にあり、ネットワークのファイアウォールを越えてはアクセスできないため、お使いの Web ブラウザで正しく設定を行う必要があります。Web ブラウザの設定画面の「プロキシなし」のリストにプリンタの名前または IP アドレスを追加する必要があります。

この操作は一度だけ行えば、それ以降は設定の必要ありません。

以下に記載しているサンプル画面は、ソフトウェアのバージョンや使用している OS によって異なる場合があります。

ここでの例では、プリンタの IP アドレスの部分を「xxx.xxx.xxx.xxx」と表しています。必ず上位桁の 0 を入れずにお使いのプリンタの IP アドレスを入力してください。例えば、192.168.001.002 の場合は 192.168.1.2 として入力します。

Internet Explorer（Windows 版バージョン 6.0）



1 Internet Explorer を起動します。

2 「ツール」メニューから「インターネット オプション」を選択します。

3 画面の「接続」タブをクリックします。

4 ［LAN の設定］ボタンをクリックして、ローカル エリア ネットワーク（LAN）の設定画面を表示します。

5 プロキシ サーバー内の［詳細設定］ボタンをクリックして、プロキシの設定画面を表示します。

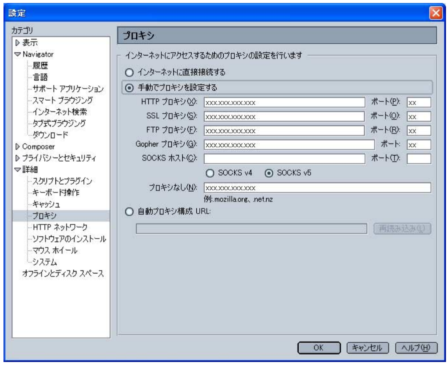
6 必要に応じて「例外」テキストボックスにお使いのプリンタの名前または IP アドレスを入力します。

7 ［OK］を 3 回クリックして、Web ブラウザのメインウィンドウに戻ります。

8 URL 入力ボックスにプリンタの IP アドレスを入力して、プリンタの Web ページにアクセスします。



Netscape Navigator（バージョン 7.1）



1 Netscape Navigator を起動します。

2 「編集」メニューから「設定」を選択します。

3 画面の左側の欄から「詳細／プロキシ」ディレクトリを選択します。

4 「手動でプロキシを設定する」を選択します。

5 「プロキシなし」テキストボックスに、最後のエントリの後にコンマを入力してから、お使いのプリンタの名前または IP アドレスを入力します。

6 ［OK］をクリックして、Web ブラウザのメインウィンドウに戻ります。

7 URL 入力ボックスにプリンタの名前または IP アドレスを入力して、プリンタの Web ページにアクセスします。



Safari（バージョン 1.2）

1 アップルメニューから「場所」→「ネットワーク環境設定 ...」を選択します。

2 ネットワーク画面の「設定」をクリックします。

3 「プロキシ」タブをクリックします。

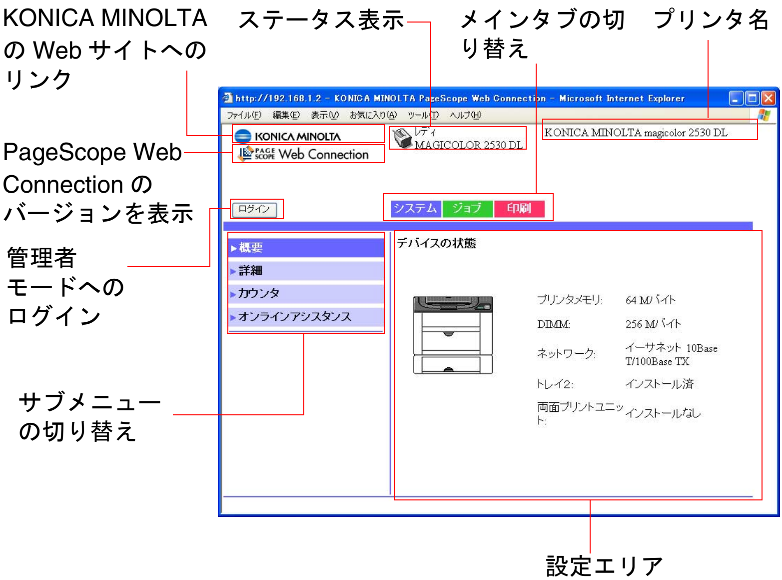
4 「プロキシ設定を使用しないホストとドメイン」テキストボックスに、お使いのプリンタの名前または IP アドレスを追加します。

5 「今すぐ適用」ボタンをクリックします。

6 URL 入力ボックスにプリンタの名前または IP アドレスを入力して、プリンタの Web ページにアクセスします。

PageScope Web Connection ウィンドウについて

以下の画面図では、PageScope Web Connection ウィンドウ内をナビゲーションエリアと設定エリアに分けて説明しています。



操作方法

メインタブとサブメニューを選択すると、選択した設定項目が設定エリアに表示されます。

現在の設定を変更する場合は、現在設定されている値をクリックし、項目の選択や新しい値の入力を行います。

設定変更の適用、保存を行うためには、管理者モードでログインする必要があります。（「管理者モード」（p.90）を参照してください。）

ステータス表示

プリンタの現在の状態（ステータス）は、PageScope Web Connection ウィンドウの上部に常に表示されます。以下のアイコンによって、ステータスの種類を表します。

アイコン	ステータス	説明	例
	レディ	プリンタがオンライン状態で、印刷可能状態または印刷中です。	ﾚﾃﾞｨ ｳｫｰﾐﾝｸﾞｱｯﾌﾟ ｲﾝｻﾂﾁｭｳ
	注意	プリンタに注意が必要ですが、印刷は続行可能です。	ﾄﾚｲ 1 ﾖｳｼﾅｼ ｼｱﾝ ﾄﾅｰﾛｰ
	エラー	次に印刷を行う前に注意が必要です。	ﾄﾚｲ 1 ﾆ ﾖｳｼｦ ｾｯﾄ A4 ｼｱﾝ ﾄﾅｰｶﾞ ｱﾘﾏｾﾝ ﾄﾚｲ 1 ﾃﾞ ｶﾐﾂﾞﾏﾘﾃﾞｽ
	トラブル	プリンタを再起動する必要があります。再起動してもエラーが消えない場合は、修理が必要です。	AIDC ｾﾝｻｰ ｴﾗｰ

ユーザモード

PageScope Web Connection を表示すると、自動的にユーザモードの状態になっています。ユーザモードでは設定内容を確認できますが、設定の変更はできません。

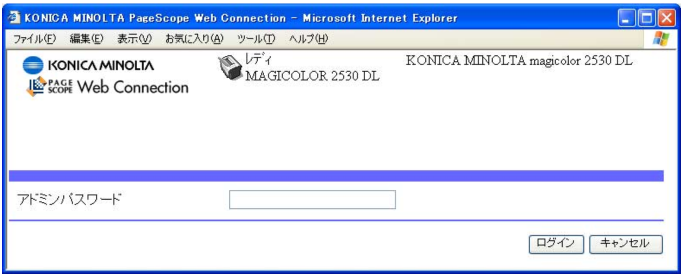
管理者モード

PageScope Web Connection 上で設定を変更する場合は、まず管理者モードに入る必要があります。

1 ［ログイン］ボタンをクリックします。

2 「アドミンパスワード」ボックスにパスワードを入力します。

パスワードの初期設定は「administrator」ですが、管理者モードに入り、システム ー パスワード画面でこのパスワードを変更することができます。



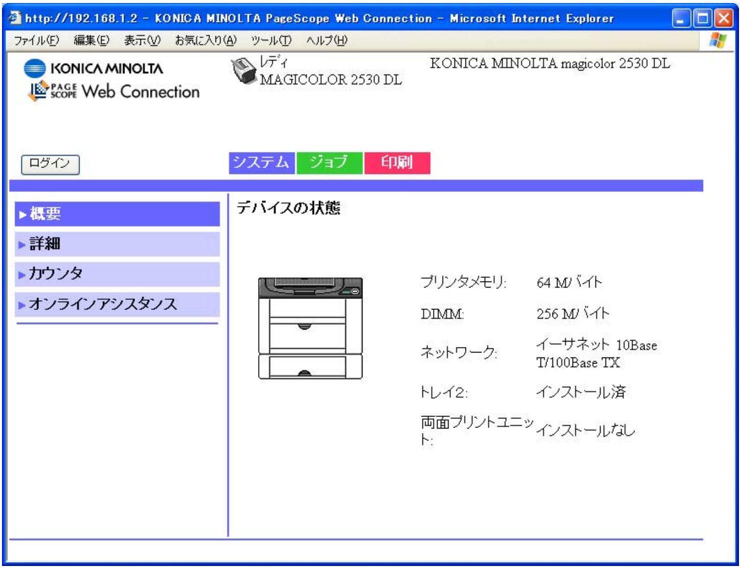
3 ［ログイン］ボタンをクリックします。

間違ったパスワードを入力すると、「正しいパスワードを入力してください。」というメッセージが表示されます。パスワードを入力しなおしてください。

プリンタのステータスの表示

システム画面

システム画面は、プリンタ内蔵の Web ページにアクセスしたときに最初に表示される画面です。この画面では、プリンタのステータス（状態）、現在のシステム構成、プリンタ名、他の設定画面へリンクされたタブやメニューが表示されます。



システム画面内の情報はすべて表示されるのみで、変更はできません。

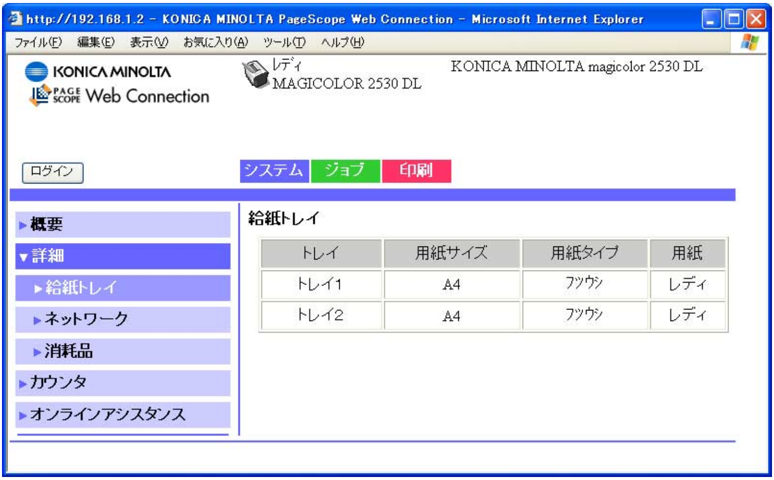
概要（前ページ画面）

システム － 概要画面では、以下の情報を確認できます。

項目	説明
プリンタ名／ステータス	プリンタ名と現在のステータスが表示されます。ステータスアイコンの横には、プリンタの操作パネルのメッセージウィンドウに表示されるのと同じメッセージが表示されます。 ステータス表示によって、プリンタから離れた場所からでもプリンタで発生している問題（用紙切れやトナー切れなど）を確認することができます。
デバイスの状態（プリンタの図）	アクセスしているプリンタのタイプを確認できます。プリンタの図は、装着されているオプションの状態が反映された表示になります。
プリンタメモリ	プリンタに装着されているメモリの量が表示されます。
DIMM	オプションの DIMM がプリンタに装着されている場合は、DIMM のサイズが表示されます。 オプションの DIMM がプリンタに装着されていない場合は、「0 M バイト」と表示されます。
ネットワーク	プリンタに装備されているインターフェースが表示されます（イーサネット 10Base T/ 100Base TX）。
トレイ 2	オプションの給紙ユニット（トレイ 2）が装着されているかどうかが表示されます（インストール済、インストールなし）。
両面プリントユニット	オプションの両面プリントユニットが装着されているかどうかが表示されます（インストール済、インストールなし）。

詳細

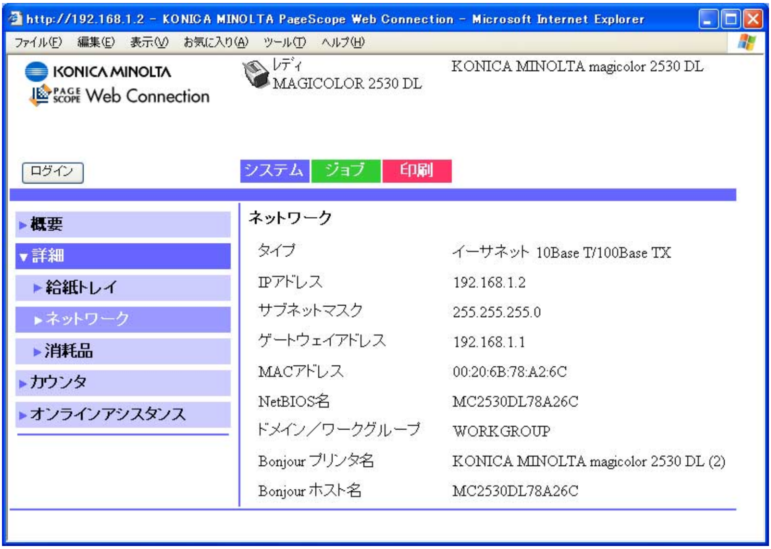
給紙トレイ



システム ー 詳細 ー 給紙トレイ画面では、以下の情報を確認できます。

項目	説明
トレイ	プリンタに装着されている給紙ユニット（トレイ 1/2）が表示されます。
用紙サイズ	各トレイにセットされている用紙のサイズが表示されます。
用紙タイプ	各トレイにセットされている用紙の種類が表示されます。
用紙	各トレイにセットされている用紙の残り具合が表示されます (レディ、エンプティ)。

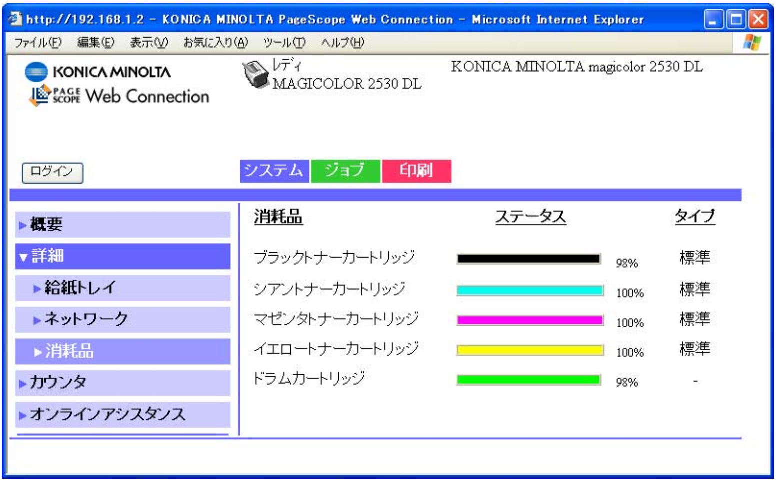
ネットワーク



システム ― 詳細 ― ネットワーク画面では、以下の情報を確認できます。

項目	説明
タイプ	プリンタに装着されているネットワークインターフェースの種類が表示されます（イーサネット 10Base T/100Base TX）。
IP アドレス	イーサネットインターフェースの IP アドレスが表示されます。
サブネットマスク	イーサネットインターフェースのサブネットマスクが表示されます。
ゲートウェイアドレス	イーサネットインターフェースのゲートウェイアドレスが表示されます。
MAC アドレス	イーサネットインターフェースの MAC（Media Access Control）アドレスが表示されます。
NetBIOS 名	プリンタの NetBIOS 名が表示されます。
ドメイン ― ワークグループ	プリンタのドメイン名、ワークグループ名が表示されます。
Bonjour プリンタ名	プリンタ名が表示されます（KONICA MINOLTA magicolor 2530 DL）。
Bonjour ホスト名	プリンタのホスト名が表示されます。

消耗品



システム － 詳細 － 消耗品画面では、以下の情報を確認できます。

項目	説明
消耗品	状況を確認できる消耗品が表示されます。
ステータス	各消耗品の残りの寿命が表示されます。 ■ トナーカートリッジ：% 表示 ■ ドラムカートリッジ：% 表示
タイプ	トナーカートリッジの種類を表示します。 ■ 標準、大容量

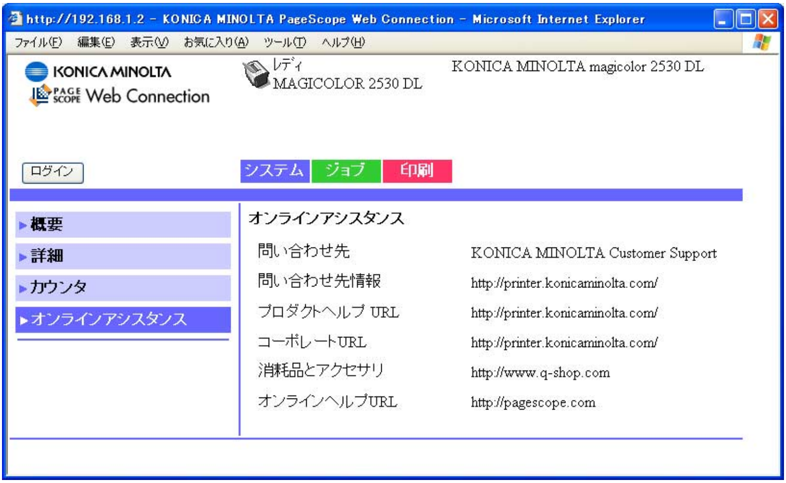
カウンタ



システム － カウンタ画面では、以下の情報を確認できます。

項目	説明
フェイスカウントの合計	これまでに片面印刷した部数（カラー、モノクロ、合計）が表示されます。
両面印字カウント	これまでに両面印刷した部数（カラー、モノクロ、合計）が表示されます。

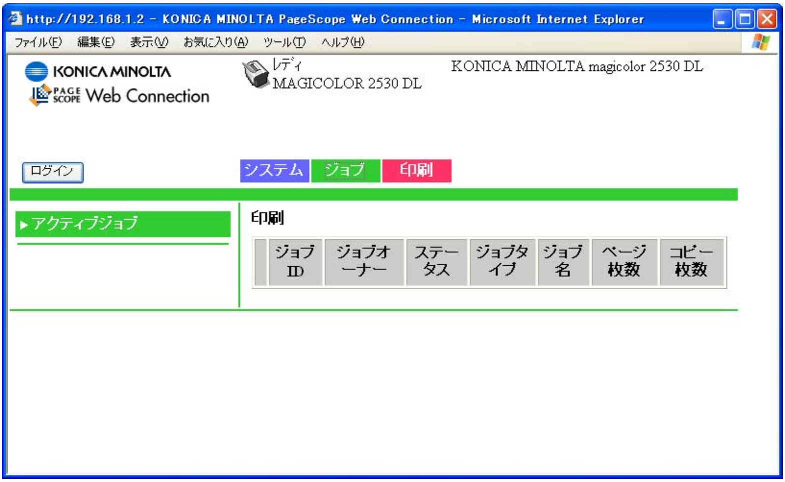
オンラインアシスタンス



システム ─ オンラインアシスタンス画面では、以下の情報を確認できます。

項目	説明
問い合わせ先	プリンタに関する問い合わせ先が表示されます。
問い合わせ先情報	問い合わせ先の Web サイトの URL が表示されます。
プロダクトヘルプ URL	製品情報が載っている Web サイトの URL が表示されます。
コーポレート URL	KONICA MINOLTA の Web サイトの URL が表示されます。
消耗品とアクセサリ	消耗品とアクセサリ（付属品）の発注先の Web サイトの URL が表示されます。
オンラインヘルプ URL	オンラインヘルプが使用できる Web サイトの URL が表示されます。

ジョブ画面



この画面では、現在処理されているプリントジョブの状況を確認することができます。

アクティブジョブ（上記画面）

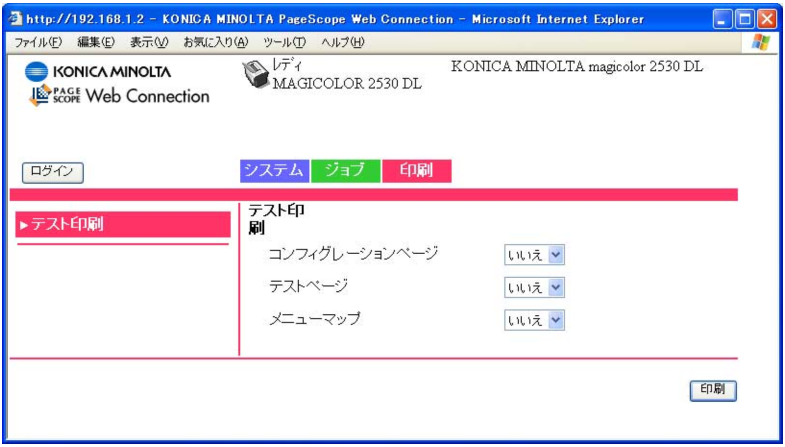
ジョブ ― アクティブジョブ画面では、最大 10 個のプリントジョブの以下の情報を確認することができます。

項目	説明
ジョブ ID	プリントジョブの ID 番号が表示されます。プリンタに送られたすべてのプリントジョブには、固有の ID 番号が割り当てられます。
ジョブオーナー	プリントジョブの所有者がわかる場合は、所有者名が表示されます。
ステータス	プリントジョブの現在の状況（印刷中、受信中、待機中、キャンセル）が表示されます。
ジョブタイプ	プリントジョブのタイプ（ノーマル印刷、IPP 印刷）が表示されます。IPP（Internet Printing Protocol）についての詳細は、第 4 章 “Windows 環境でのネットワーク印刷 ” を参照してください。
ジョブ名	プリントジョブのジョブ名が表示されます。
ページ枚数	プリントジョブで印刷されるページ数が表示されます。

項目	説明
コピー枚数	プリントジョブで設定されている印刷部数が表示されます。
［次へ >］ボタン	印刷待ちのプリントジョブが 6 個以上ある場合は、［次へ >］ボタンをクリックすると次の画面が表示されます。
［< 前］ボタン	印刷待ちのプリントジョブ 6 個以上ある場合に次の画面を表示したときは、［< 前］ボタンをクリックすると前の画面に戻ります。
［選択ジョブの削除］ボタン	削除するプリントジョブのいちばん左側のチェックボックスをチェックして［選択ジョブの削除］ボタンをクリックすると、そのプリントジョブが削除されます。

印刷画面

印刷画面では、プリンタに関するさまざまな情報が記載されたページを印刷することができます。



テスト印刷（上記画面）

印刷 ― テスト印刷画面では、以下の情報を設定できます。

項目	説明
コンフィグレーションページ	「はい」を選択後［印刷］ボタンをクリックすると、プリンタの設定情報が記載されたコンフィグレーションページを印刷することができます。
テストページ	「はい」を選択後［印刷］ボタンをクリックすると、プリンタのテストページを印刷することができます。
メニューマップ	「はい」を選択後［印刷］ボタンをクリックすると、プリンタの設定メニューが記載されたメニューマップを印刷することができます。（英語版のメニューのみ）
［印刷］ボタン	クリックすると、上のメニューで「はい」を選択したページのテスト印刷が実行されます。

プリンタの設定

PageScope Web Connection を使用して設定変更を行うためには、まず管理者モードに入る必要があります。管理者モードにログインする方法については、「管理者モード」（p.90）を参照してください。

システム画面

システム画面では、ユーザ設定とプリンタに関する設定を行うことができます。

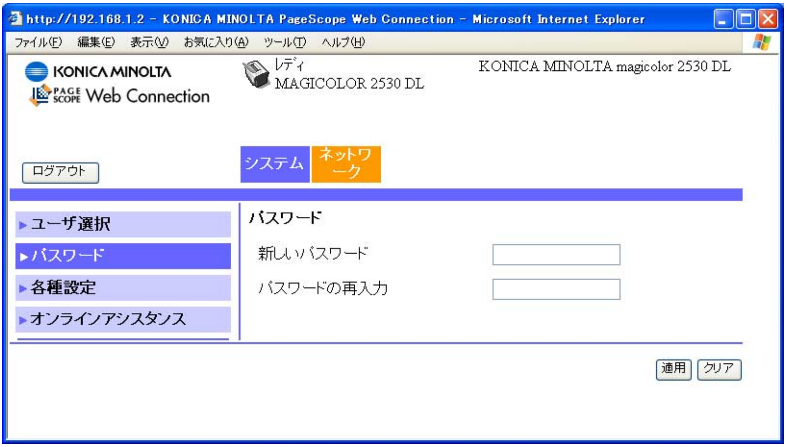


ユーザ選択（前ページ画面）

システム － ユーザ選択画面では、以下の項目を設定できます。

項目	説明
オートコンティニュー	指定されたトレイに正しいサイズの用紙がセットされていないときに、印刷し続けるかどうかを設定します。 設定値：オン、オフ 初期値：オン 同機能のプリンタ操作パネルの設定メニュー： ｴﾝｼﾞﾝ － ｵｰﾄｺﾝﾃｨﾆｭｰ
用紙トレイの連結	指定されたトレイの用紙がなくなったときに、他のトレイ（同じサイズ、種類の用紙がセットされているトレイ）に切り替えて印刷を続けるかどうかを設定します。 設定値：オン、オフ 初期値：オン 同機能のプリンタ操作パネルの設定メニュー： ｴﾝｼﾞﾝ － ﾖｳｼﾄﾚｲ ﾉ ﾚﾝｹﾂ この設定は、オプションの給紙ユニット（トレイ 2）が装着されているときのみ有効です。
節電モード	プリントジョブの処理が終了してから節電モードになるまでの待機時間を分単位で設定します。 設定値：15, 30, 60 初期値：30 同機能のプリンタ操作パネルの設定メニュー： ｴﾝｼﾞﾝ － ｾﾂﾃﾞﾝﾓｰﾄﾞ
［ユーザーデフォルトの復旧］ボタン	オートコンティニュー、用紙トレイの連結（給紙ユニット装着時）、節電モードを工場出荷時の初期値に戻します。 同機能のプリンタ操作パネルの設定メニュー： ｴﾝｼﾞﾝ － ｻｰﾋﾞｽ － ﾌｯｷｭｳ ﾕｰｻﾞ ﾃﾞﾌｫﾙﾄ
［適用］ボタン	この画面で行った設定を適用します。
［クリア］ボタン	この画面で行ったすべての設定変更をリセットして初期設定に戻します。
［ログアウト］ボタン	管理者モードからログアウトして、ユーザモードに戻ります。

パスワード

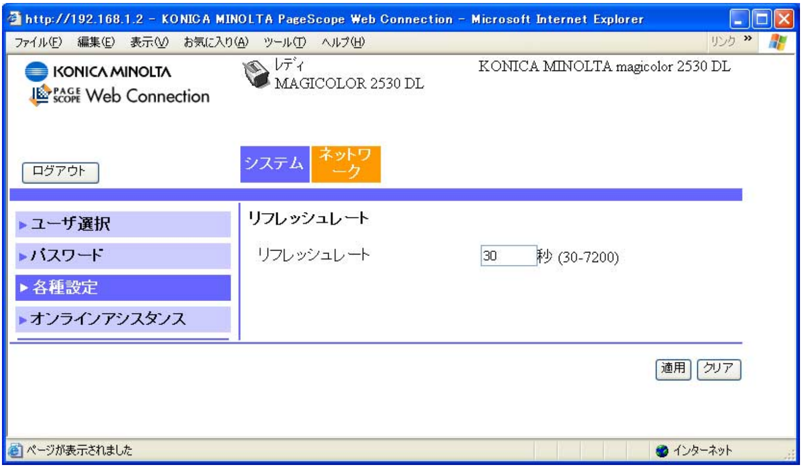


システム ― パスワード画面では、以下の項目を設定できます。

項目	説明
新しいパスワード	管理者モードに入るための新しいパスワードを設定します。 パスワードは半角6文字から半角16文字のアルファベット(大文字、小文字)および数字を使用して設定することができます。
パスワードの再入力	確認のため、「新しいパスワード」ボックスに入力したパスワードをもう一度入力します。 両方のテキストボックスに入力されたパスワードが異なる場合は、[適用] ボタンをクリックすると「正しいパスワードをもう一度入力してください。」というメッセージが表示されます。[OK] ボタンをクリックしてから、両方のテキストボックスにパスワードを入力しなおしてください。
[適用] ボタン	この画面で行った設定を適用します。
[クリア] ボタン	この画面で行ったすべての設定変更をリセットして初期設定に戻します。
[ログアウト] ボタン	管理者モードからログアウトして、ユーザモードに戻ります。

新しく設定したパスワードを忘れてしまったときは、プリンタの「ｴﾝｼﾞﾝ - ｻｰﾋﾞｽ - ﾌｯｷｭｳ ﾕｰｻﾞ ﾃﾞﾌｫﾙﾄ」設定メニューでリセットして、パスワードを「administrator」に戻してください。（ただし、オートコンティニュー、用紙トレイの連結、節電モードの設定も工場出荷時の初期値に戻ります。）

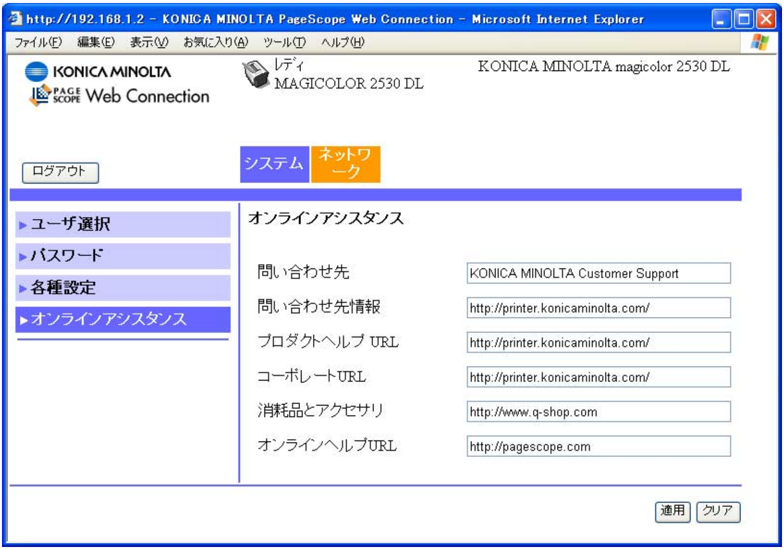
各種設定



システム － 各種設定画面では、以下の項目を設定できます。

項目	説明
リフレッシュレート	画面の表示を自動的に更新する間隔（秒）を設定します。画面の更新時には、何か新しい情報やステータスがないかプリンタに確認し、PageScope Web Connection の全項目が更新されます。 範囲：　30 ～ 7200 秒（0.5 ～ 120 分） 初期値：30 秒 ■ 30 以下の秒数を入力した場合、値は「30 秒」に設定されます。 ■ 7200 以上の秒数を入力した場合、値は「7200 秒」に設定されます。
［適用］ボタン	この画面で行った設定を適用します。
［クリア］ボタン	この画面で行ったすべての設定変更をリセットして初期設定に戻します。
［ログアウト］ボタン	管理者モードからログアウトして、ユーザモードに戻ります。

オンラインアシスタンス



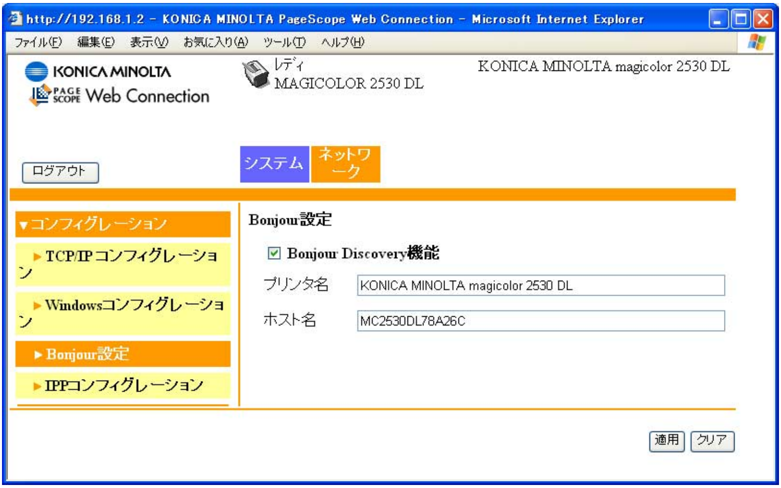
システム － オンラインアシスタンス画面では、以下の項目を設定できます。

項目	説明
問い合わせ先	プリンタに関する問い合わせ先の担当者や組織の名前を設定します。 範囲：　半角 63 文字以下 初期値：KONICA MINOLTA Customer Support
問い合わせ先情報	プリンタに関する問い合わせ先の Web サイトの URL を設定します。 範囲：　半角 127 文字以下 初期値：http://printer.konicaminolta.com/
プロダクトヘルプ URL	プリンタの製品情報が載っている Web サイトの URL を設定します。 範囲：　半角 127 文字以下 初期値：http://printer.konicaminolta.com/
コーポレート URL	KONICA MINOLTA の Web サイトの URL を設定します。 範囲：　半角 127 文字以下 初期値：http://printer.konicaminolta.com/

項目	説明
消耗品とアクセサリ	消耗品とアクセサリ（付属品）の発注先の Web サイトの URL を設定します。 範囲：　半角 127 文字以下 初期値：　http://www.q-shop.com
オンラインヘルプ URL	オンラインヘルプが使用できる Web サイトの URL を設定します。 範囲：　半角 127 文字以下 初期値：　http://pagescope.com
［適用］ボタン	この画面で行った設定を適用します。
［クリア］ボタン	この画面で行ったすべての設定変更をリセットして初期設定に戻します。
［ログアウト］ボタン	管理者モードからログアウトして、ユーザモードに戻ります。

ネットワーク画面

ネットワーク画面では、TCP/IP（Transmission Control Protocol/Internet Protocol）と IPP（Internet Printing Protocol）の設定を行うことができます。これらのプロトコルの詳細については、第 4 章 “Windows 環境でのネットワーク印刷 ” を参照してください。



コンフィグレーション（上記画面）

TCP/IP コンフィグレーション

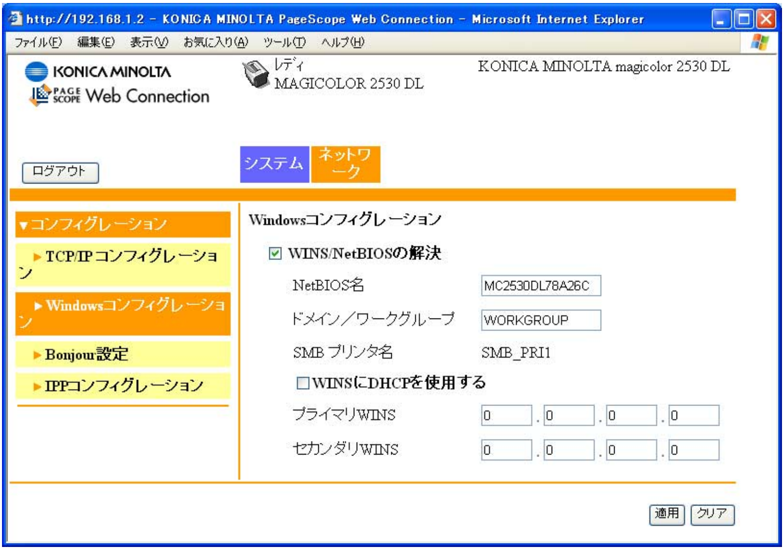
ネットワーク － コンフィグレーション － TCP/IP コンフィグレーション画面では、以下の項目を設定できます。TCP/IP の詳細については、第 4 章 “Windows 環境でのネットワーク印刷 ” を参照してください。

項目	説明
自動 IP	プリンタの IP アドレスの自動割り当て方法を設定します。 設定値：DHCP、BOOTP、なし 初期値：DHCP 同機能のプリンタ操作パネルの設定メニュー：ﾈｯﾄﾜｰｸ － DHCP BOOTP

項目	説明
IP アドレス *	プリンタの IP アドレスを設定します。 範囲：　各 3 桁の数値が 0 ～ 255 初期値：192.168.1.2 範囲外の数値の IP アドレスが入力された場合は、［適用］ボタンをクリックすると「正しいアドレスを入力してください。」というメッセージが表示されます。［OK］ボタンをクリックしてから、適切な数値を入力しなおしてください。 同機能のプリンタ操作パネルの設定メニュー： ﾈｯﾄﾜｰｸ － IP ｱﾄﾞﾚｽ
サブネットマスク *	プリンタのサブネットマスクアドレスを設定します。 範囲：　各 3 桁の数値が 0 ～ 255 初期値：255.255.255.0 範囲外の数値のサブネットマスクアドレスが入力された場合は、［適用］ボタンをクリックすると「正しいアドレスを入力してください。」というメッセージが表示されます。［OK］ボタンをクリックしてから、適切な数値を入力しなおしてください。 同機能のプリンタ操作パネルの設定メニュー： ﾈｯﾄﾜｰｸ － ｻﾌﾞﾈｯﾄﾏｽｸ
デフォルト ゲートウェイ *	ネットワークでルータを使用している場合は、ルータのアドレスを設定します。 範囲：　各 3 桁の数値が 0 ～ 255 初期値：192.168.1.1 範囲外の数値のルータのアドレスが入力された場合は、［適用］ボタンをクリックすると「正しいアドレスを入力してください。」というメッセージが表示されます。［OK］ボタンをクリックしてから、適切な数値を入力しなおしてください。 同機能のプリンタ操作パネルの設定メニュー： ﾈｯﾄﾜｰｸ － ｹﾞｰﾄｳｪｲ
RAW ポート番号	プリンタの TCP/IP ポートの RAW ポート番号が表示されます。 設定値：設定不可 初期値：9100
［適用］ボタン	この画面で行った設定を適用します。
［クリア］ボタン	この画面で行ったすべての設定変更をリセットして初期設定に戻します。

<table>
<tr><th>項目</th><th>説明</th></tr>
<tr><td>［ログアウト］ボタン</td><td>管理者モードからログアウトして、ユーザモードに戻ります。</td></tr>
<tr><td colspan="2">* これらの項目は「自動 IP」ドロップダウンリストで「なし」が選択された場合に入力できます。
これらのアドレスを入力するときは、各 3 桁中の上位桁の 0 を入れずに入力してください。例えば、131.011.010.001 の場合は 131.11.10.1 として入力します。</td></tr>
</table>

Windows コンフィグレーション



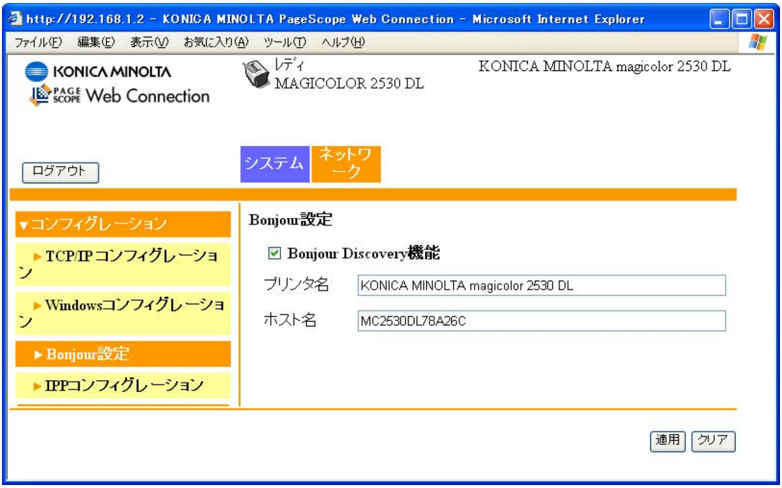
ネットワーク ― コンフィグレーション ― Windows コンフィグレーション画面では、以下の項目を設定できます。設定を有効にするためには、設定後にプリンタを再起動してください。

誤った文字を入力した場合は、［適用］ボタンをクリックすると「不正な名前です。正しい名前を入力してください。」というメッセージが表示されます。［OK］ボタンをクリックしてから、適切な文字を入力しなおしてください。

項目	**説明**
WINS/NetBIOS の解決	チェックすると、WINS、NetBIOS を使用した名前の解決を行います。 NetBIOS 名、ドメイン ― ワークグループ、プライマリ WINS を設定してください。 名前の先頭に「－」を使用することはできません。
NetBIOS 名	半角 15 文字以内のアルファベットと数字で入力します。スペースを含めることはできません。
ドメイン ― ワークグループ	プリンタの所属するドメイン名、ワークグループ名を入力します。 半角 15 文字以内のアルファベットと数字で入力します。スペースを含めることはできません。
SMB プリンタ名	SMB プリンタ名は変更できません。

項目	説明
WINS に DHCP を使用する	チェックすると DHCP サーバーから WINS サーバーのアドレス設定を受け取ります。その場合は、プライマリ WINS、セカンダリ WINS の設定は無効になります。
プライマリ WINS*	WINS サーバーのアドレスを設定します。
セカンダリ WINS*	
［適用］ボタン	この画面で行った設定を適用します。
［クリア］ボタン	この画面で行ったすべての設定変更をリセットして初期設定に戻します。
［ログアウト］ボタン	管理者モードからログアウトして、ユーザモードに戻ります。
* これらのアドレスを入力するときは、各 3 桁中の上位桁の 0 を入れずに入力してください。例えば、131.011.010.001 の場合は 131.11.10.1 として入力します。	

Bonjour 設定

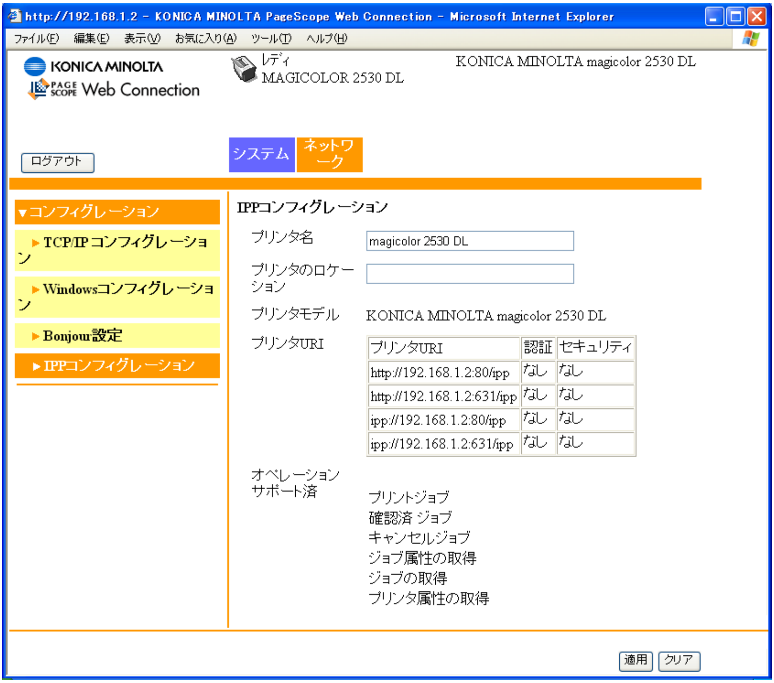


ネットワーク – コンフィグレーション – Bonjour 設定画面では、以下の項目を設定できます。

項目	説明
Bonjour Discovery 機能	チェックすると、Rendezvous/Bonjour を利用してプリンタを見つけることができます。
プリンタ名	プリンタ名を設定します。 範囲：　半角 63 文字以下 初期値：KONICA MINOLTA magicolor 2530 DL
ホスト名	ホスト名を設定します。 Rendezvous/Bonjour をサポートしている OS（Mac OS X）から、Web ブラウザでプリンタにアクセスする際、IP アドレスではなく、ここで設定したホスト名を使用できます。その場合は、ホスト名に加えて「.local.」を指定します。 （入力例）http:// <ホスト名> .local./ 範囲：半角 63 文字以下（スペースは使用できません） 初期値：MC2530DLxxxxxx（xxxxxx は MAC アドレスの後半 6 桁）

項目	説明
［適用］ボタン	この画面で行った設定を適用します。
［クリア］ボタン	この画面で行ったすべての設定変更をリセットして初期設定に戻します。

IPP コンフィグレーション



ネットワーク ― コンフィグレーション ― IPP コンフィグレーション画面では以下の項目を設定できます。IPP の詳細については、第 4 章 “Windows 環境でのネットワーク印刷 ” を参照してください。設定を有効にするためには、設定後にプリンタを再起動してください。

項目	説明
プリンタ名	プリンタ名を設定します。 範囲：　半角 127 文字以下 初期値：　magicolor 2530 DL
プリンタのロケーション	プリンタが設置してある場所を入力します。 範囲：　半角 127 文字以下 初期値：（空白）
プリンタモデル	プリンタのメーカー名とモデル名が表示されます。 設定値：　設定不可 初期値：　KONICA MINOLTA magicolor 2530 DL

項目	説明
プリンタ URI	プリンタの URI、認証、セキュリティが表示されます。 範囲： 設定不可 初期値： http://192.168.1.2:80/ipp、なし、なし http://192.168.1.2:631/ipp、なし、なし ipp://192.168.1.2:80/ipp、なし、なし ipp://192.168.1.2:631/ipp、なし、なし
オペレーション サポート済	プリンタで利用可能なオペレーションが表示されます。 設定値： 設定不可 初期値： プリントジョブ、確認済ジョブ、キャンセルジョブ、ジョブ属性の取得、ジョブの取得、プリンタ属性の取得
［適用］ボタン	この画面で行った設定を適用します。
［クリア］ボタン	この画面で行ったすべての設定変更をリセットして初期設定に戻します。
［ログアウト］ボタン	管理者モードからログアウトして、ユーザモードに戻ります。

索引